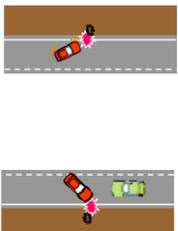
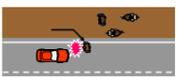
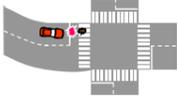
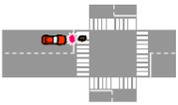


検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案		
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種		
人対車両(対背面通行中)事故	単路(2/2)	2)【歩道有り区間】右左折車(自動車・二輪車・自転車)が歩行者と歩道で衝突	沿道施設に右左折で進入した右左折車(自動車・二輪車・自転車)が、歩行者と歩道で衝突		右左折車	歩道上の歩行者を十分に確認しないまま歩道に進入する	—	沿道施設出入口を集約または移設する	施設出入口の集約または本線外への移設 歩道切り下げ部の廃止		
							高架橋の橋脚により、歩道を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
							立体横断施設の橋脚により、歩道を確認しづらい	注意を喚起する	立体横断施設を撤去または移設する 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
							植栽により、歩道を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設		
							標識・看板により、歩道を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設		
							地上機器により、歩道を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設		
							防護柵(ガードレール等)により、歩道を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良		
							歩道部分が暗いため、歩道を確認しづらい	道路を明るくする	道路照明(新設、改良、増設、移設等)		
							路上に駐停車する車両により、歩道を確認しづらい	駐停車を抑制する	駐停車対策の検討(停車帯、駐停車禁止規制等)		
							左折車	沿道施設出入口に気づくのが遅れて急に左折し、歩行者を十分に確認しないまま歩道に進入する		本線上での待機により後続車の進行を妨げている状況を早めに回避しようとして無理に右左折する	右折待ち又は左折待ちにより、後続直進車の通行を妨げる
	右折車と後続直進車の動線を空間的に分離する	右折車線(新設) 導流帯(車道中央部のゼブラ表示)									
	右折を禁止する	中央帯(新設または開口部の閉鎖) ゴム製ポール									
	沿道施設出入口を認識しづらい	沿道施設出入口を認識しやすくする	視線誘導標(新設) 路面表示(カラー舗装)								
	歩行者	他の歩行者・自転車等により、歩道上の通行を阻害され、車道に飛び出す		車道に飛び出した歩行者に気づいても回避が間に合わない速度で走行する	通行量に対して歩道幅員が不足している	通行量に応じた歩道幅員を確保する 自転車通行空間を整備する 歩行者の車道への飛び出しを防止する					歩道、自転車歩行者道(拡幅) 自転車道、自転車専用通行帯等 歩行者自転車用防護柵(横断防止用)
					下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する					縦断線形改良 舗装改良(段差舗装、グルーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
					長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する					舗装改良(段差舗装、グルーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
	歩行者の飛び出しを予期しないまま走行する	舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る	舗装改良(滑り止め舗装)								
	自転車	歩行者を避けようとした自転車が、別の歩行者と自歩道で衝突		歩行者を避けようとして、蛇行運転をする	自転車と歩行者が自歩道上で交錯する機会がある	自転車通行空間を整備する					自転車道、自転車専用通行帯等

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案	
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種	
人对車 両(横断中)事故	単路 (1/2)	1)【無信号の横断歩道】直進車(自動車・二輪車・自転車)が歩行者と横断歩道または横断歩道付近で衝突	共通		共通	共通	共通	共通	共通	
			共通		共通	共通	共通	共通	共通	共通
			直進車		カーブにより、前方の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	道路線形を改良する	線形改良			
					視距を改良する	視距改良				
					注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等)	法定外看板(注意喚起)			
					クレストにより、前方の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	道路線形を改良する	縦断線形改良			
						注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等)	法定外看板(注意喚起)		
					高架橋の橋脚により、前方の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等)	法定外看板(注意喚起)		
					植栽により、前方の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設			
					標識・看板により、前方の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設			
					地上機器により、前方の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設			
					防護柵(ガードレール等)により、前方の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良			
					横断歩道が暗いため、前方の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	道路を明るくする	道路照明(新設、改良、増設、移設等)			
					路上に駐車する車両により、前方の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	駐停車を抑制する	駐停車対策の検討(停車帯、駐停車禁止規制等)			
			対向車のヘッドライトにより、前方の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	ヘッドライトを遮る施設を設ける	眩光防止板					
			横断歩行者に気づいても回避が間に合わない速度で横断歩道に進入する		下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい	下り勾配を緩和または解消する	縦断線形改良			
					注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、ブルーピング(横断方向)等)	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等)	法定外看板(注意喚起)		
					長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、ブルーピング(横断方向)等)	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等)	法定外看板(注意喚起)	
					舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る	舗装改良(滑り止め舗装)				
			横断歩行者に気づかないまま横断歩道に進入する、または、横断歩行者に気づくのが遅れる		横断歩道を認識しづらい	横断歩道を認識しやすくする	区画線・道路標示(高視認性)	路面表示(カラー舗装)		
			歩行者		カーブにより、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	道路線形を改良する	線形改良			
					クレストにより、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	道路線形を改良する	縦断線形改良			
					高架橋の橋脚により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等)	法定外看板(注意喚起)		
					植栽により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設			
					標識・看板により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設			
					地上機器により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設			
					防護柵(ガードレール等)により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良			
					路上に駐車する車両により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	駐停車を抑制する	駐停車対策の検討(停車帯、駐停車禁止規制等)			
車両が予期しづらい横断歩道以外を横断する	歩行者が横断歩道以外から車道に進入できる	歩行者の横断歩道以外からの車道進入を防止する	歩行者自転車用防護柵(横断防止用)							
横断歩道に接近する車両を予期せずに横断する	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等)	法定外看板(注意喚起)							

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案		
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミス誘発する道路交通環境の例(現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種		
人対車両(横断中)事故	単路(2/2)	2)【信号が有る横断歩道】直進車(自動車・二輪車・自転車)が歩行者と横断歩道で衝突	赤信号への切り換え時に横断歩道に進入した直進車(自動車・二輪車・自転車)が、青信号に切り替わる前に横断を開始した歩行者と横断歩道で衝突		直進車	高い速度で走行し、赤信号への切り換え時に横断歩道に無理に進入する	下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい	下り勾配を緩和または解消する	縦断線形改良		
								注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グレーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
								注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グレーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
								舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る	舗装改良(滑り止め舗装)		
								停止を促す	停止線(幅広化)		
			歩行者	信号切り換え時に見切り横断を開始する	—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)				
			赤信号で横断歩道に進入した直進車(自動車・二輪車・自転車)が、青信号で横断中の歩行者と横断歩道で衝突		直進車	信号を見落とし、赤信号時に横断歩道に進入する	西日等により、信号灯器を確認しづらい	信号灯器を認識しやすくする	信号灯器(LED化) 信号灯器(大型化) 信号機(増設)		
							カーブにより、信号灯器を確認しづらい	信号機を認識しやすい位置に移動する	信号機(設置位置改良)		
							クレストにより、信号灯器を確認しづらい	信号機(予告信号灯)	信号機(予告信号灯)		
							植栽により、信号灯器を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設		
		標識・看板により、信号灯器を確認しづらい					標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設			
		青信号で横断歩道に進入した直進車(自動車・二輪車・自転車)が、青信号内で横断しきれなかった歩行者と横断歩道で衝突		歩行者	横断歩道を青時間内に渡りきれずに横断歩道上に残留する	対向車のヘッドライトにより、信号灯器を確認しづらい	ヘッドライトを遮る施設を設ける	眩光防止板			
						横断距離に対して、青時間が不足している	横断しきれない場合に、上下線の間で待機できるスペースを設ける	交通島			
						横断可能時間を確保する	横断可能時間を確保する	信号現示改良(青時間再配分)			
						信号無視をして赤信号時に横断歩道を横断する	信号サイクル(歩行者赤時間)が長い	信号機(押しボタン式)			
						横断可能時間を確保する	横断可能時間を確保する	信号現示改良(青時間再配分)			
		3)直進車(自動車・二輪車・自転車)が歩行者と車道で衝突	共通	本線を走行する直進車(自動車・二輪車・自転車)が、車道を横断する歩行者と車道で衝突		歩行者	車両が予期しづらい横断歩道以外を横断する	立体横断施設があるが、バリアフリーに対応していない	立体横断施設をバリアフリー対応にする	立体横断施設(バリアフリー化)	
								横断歩道以外での横断を防止する	歩行者自転車用防護柵(横断防止用)		
								歩行者の乱横断を予期せずに走行する	立体横断施設があるため、歩行者の乱横断を予期しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
								注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
直進車	横断歩行者に気づいても回避が間に合わない速度で走行する							下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい	下り勾配を緩和または解消する	縦断線形改良	
								注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グレーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
								長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グレーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る	舗装改良(滑り止め舗装)										

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案		
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミス誘発する道路交通環境の例(現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種		
人対車両(横断中)事故	交差点(1/6)	1)【無信号交差点】直進車(自動車・二輪車・自転車)が歩行者と横断歩道または横断歩道付近で衝突	交差点に進入した直進車(自動車・二輪車・自転車)が、横断中の歩行者と横断歩道または横断歩道付近で衝突	 	共通	-	-	自動車と横断歩行者の動線を空間的に分離する	立体横断施設(新設)		
					共通	-	-	自動車と横断歩行者の動線を時間的に分離する	信号現示改良(歩車分離式信号)		
					直進車	横断中または横断を開始しようとする歩行者を十分に確認しないまま交差点に進入する	カーブにより、前方の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	道路線形を改良する	線形改良		
							注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等)	法定外看板(注意喚起)		
							クレストにより、前方の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	道路線形を改良する	縦断線形改良		
							注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等)	法定外看板(注意喚起)		
							高架橋の橋脚により、前方の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等)	法定外看板(注意喚起)	
							立体横断施設の橋脚により、前方の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	立体横断施設を撤去または移設する	立体横断施設(撤去・移設)		
							注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等)	法定外看板(注意喚起)		
							植栽により、前方の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設		
							標識・看板により、前方の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設		
							地上機器により、前方の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設		
							防護柵(ガードレール等)により、前方の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良		
							横断歩道が暗いため、前方の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	道路を明るくする	道路照明(新設、改良、増設、移設等)		
					歩行者	横断歩道に接近する車両を十分に確認しないまま横断歩道を横断する	下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい	下り勾配を緩和または解消する	縦断線形改良		
							注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グルーピング(横断方向)等)	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等)	法定外看板(注意喚起)	
							長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グルーピング(横断方向)等)	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等)	法定外看板(注意喚起)
							-	舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る	舗装改良(滑り止め舗装)		
							横断歩道を認識しづらい	横断歩道を認識しやすくする	区画線・道路標示(高視認性)	路面表示(カラー舗装)	
							交差点を認識しづらい	交差点を認識しやすくする	路面表示(カラー舗装)	案内標識・警戒標識、法定外看板(交差点あり)	
					歩行者	横断歩道に接近する車両を十分に確認しないまま横断歩道を横断する	立体横断施設があるため、歩行者・自転車の本線の横断を予測しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等)	法定外看板(注意喚起)	
							カーブにより、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	道路線形を改良する	線形改良		
							クレストにより、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	道路線形を改良する	縦断線形改良		
							高架橋の橋脚により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等)	法定外看板(注意喚起)	
立体横断施設の橋脚により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	立体横断施設を撤去または移設する	立体横断施設(撤去・移設)									
注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等)	法定外看板(注意喚起)									
植栽により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設									
標識・看板により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設									
地上機器により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設									
防護柵(ガードレール等)により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良									
歩行者	車両が予期しづらい横断歩道以外を横断する	歩行者が横断歩道以外から車道に進入できる	歩行者の横断歩道以外からの車道進入を防止する	歩行者自転車用防護柵(横断防止用)							
		歩行者動線と横断歩道位置の整合を図る	横断歩道(前出し)								
		立体横断施設があるが、バリアフリーに対応していない	立体横断施設をバリアフリー対応にする	立体横断施設(バリアフリー化)							
歩行者	横断歩道に接近する車両を予期せずに横断する	-	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等)	法定外看板(注意喚起)						

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案		
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種		
人対車両(横断中)事故	交差点(2/6)	2)【信号交差点】直進車(自動車・二輪車・自転車)が歩行者と横断歩道で衝突	赤信号への切り換え時に交差点に進入しようとした直進車(自動車・二輪車・自転車)が、青信号に切替る前に横断を開始した歩行者と横断歩道で衝突		直進車	高い速度で走行し、赤信号への切り換え時に交差点に無理に進入しようとする	下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい	下り勾配を緩和または解消する	注意を喚起する	縦断線形改良	
										舗装改良(段差舗装、グルーピング(横断方向)等)	
										路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等)	
										法定外看板(注意喚起)	
			赤信号への切り換え時に交差点に進入し通過しきれなかった直進車(自動車・二輪車・自転車)が、青信号で横断を開始した歩行者と横断歩道で衝突		直進車	赤信号への切り換え時に、進入するか停止するか判断を誤って交差点に進入し、通過しきれない	交差点規模が大きく、交差点通過に時間がかかる	長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する	注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グルーピング(横断方向)等)
											路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等)
											法定外看板(注意喚起)
											舗装改良(滑り止め舗装)
			青信号切り直後に交差点に進入した直進車(自動車・二輪車・自転車)が、青信号内で横断しきれなかった歩行者と横断歩道で衝突		歩行者	横断歩道を青信号内に渡りきれずに横断歩道上に残留する	横断距離に対して、青時間が不足している	横断距離を短くする	横断しきれない場合に、交差点内で待機できるスペースを確保する	横断可能時間を確保する	横断歩道(直交化)
											交通島
											信号現示改良(青時間再配分)
											信号機(押しボタン式)
			赤信号で交差点に進入しようとした直進車(自動車・二輪車・自転車)が、青信号で横断中の歩行者と横断歩道で衝突		直進車	信号を見落とす、または、近接交差点の信号と見間違えて赤信号時に交差点に進入する	西日等により、信号灯器を確認しづらい	信号機を認識しやすくする	信号機を認識しやすい位置に移動する	信号機(予告信号灯)	信号灯器(LED化)
											信号灯器(大型化)
											信号機(増設)
											信号機(設置位置改良)
カーブにより、信号灯器を確認しづらい	信号機(予告信号灯)										
道路線形を改良する	線形改良										
視距を改良する	視距改良										
注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等)										
法定外看板(注意喚起)											
青信号で交差点に進入しようとした直進車(自動車・二輪車・自転車)が、赤信号で横断する歩行者と横断歩道で衝突		歩行者	信号無視をして赤信号時に横断歩道を横断する	信号サイクル(歩行者赤時間)が長い	歩行者の横断需要に対応する	横断可能時間を確保する	信号現示改良(青時間再配分)	信号機(押しボタン式)			
								信号機(押しボタン式)			
								信号機(押しボタン式)			
								信号機(押しボタン式)			

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミス誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種
人対車両(横断中)事故	交差点 (3/6)	③【信号・無信号交差点共通】左折車(自動車・二輪車・自転車)が歩行者と横断歩道または横断歩道付近で衝突	交差点を左折した左折車(自動車・二輪車・自転車)が、横断中の歩行者と横断歩道または横断歩道付近で衝突		左折車	横断中または横断を開始しようとする歩行者を十分に確認しないまま左折する	高架橋の橋脚により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
							立体横断施設の橋脚により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
							植栽により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設
							標識・看板により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設
							地上機器により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設
							防護柵(ガードレール等)により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良
							角地の建築物等により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
							横断歩道が暗いため、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	道路を明るくする	道路照明(新設、改良、増設、移設等)
							横断歩道がセットバックしているため、横断歩道手前での速度が高くなり、横断歩道または横断歩道付近の確認が不十分になりやすい	横断歩道設置位置を改善する	横断歩道(前出し)
							交差点が鈍角の道路構造であるため、左折時の速度が高くなり、横断歩道または横断歩道付近の確認が不十分になりやすい	交差点を改良する	交差点改良(直交化)
							隅切り半径が大きいため、左折時の速度が高くなり、横断歩道または横断歩道付近の確認が不十分になりやすい	隅切り半径を改良する	交差点改良(隅切り半径の縮小)
							横断歩行者に気づいても回避が間に合わない速度で左折する	横断歩道がセットバックしているため、横断歩道手前での速度が高くなりやすい	横断歩道設置位置を改善する
			交差点が鈍角の道路構造であるため、左折時の速度が高くなりやすい	交差点を改良する	交差点改良(直交化)				
			隅切り半径が大きいため、左折時の速度が高くなりやすい	隅切り半径を改良する	交差点改良(隅切り半径の縮小)				
			本線上での待機により後続車の進行を妨げている状況を早めに回避しようとして無理に左折する	左折待ちにより、後続直進車の通行を妨げる	左折車と後続直進車の動線を空間的に分離する	左折車線(新設)			
			歩行者は立体横断施設を利用すると思い込み、歩行者の横断を予期せずに左折する	立体横断施設があるため、歩行者の本線の横断を予測しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)			
			歩行者の横断を予期せずに左折する	—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)			
			交差点を左折した左折車(自動車・二輪車・自転車)が、横断中の歩行者と横断歩道または横断歩道付近で衝突		歩行者	左折車を十分に確認しないまま横断歩道を横断する	高架橋の橋脚により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
							立体横断施設の橋脚により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
							植栽により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設
							標識・看板により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設
							地上機器により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設
							防護柵(ガードレール等)により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良
							角地の建築物等により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
横断歩道を青時間内に渡りきれずに横断歩道上に残留する	横断距離に対して、青時間が不足している	横断距離を短くする 横断しきれない場合に、交差点内で待機できるスペースを確保する 横断可能時間を確保する					横断歩道(直交化) 交通島 信号現示改良(青時間再配分)		
車両が予期しづらい横断歩道以外を横断する	歩行者が横断歩道以外から車道に進入できる	歩行者の横断歩道以外からの車道進入を防止する					歩行者自転車用防護柵(横断防止用)		
立体横断施設があるが、バリアフリーに対応していない	立体横断施設をバリアフリー対応にする	歩行者動線と横断歩道位置の整合を図る					横断歩道(前出し)		
左折車を予期せずに横断する	—	注意を喚起する					路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		

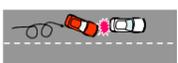
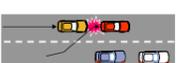
検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種
人対車両(横断中)事故	交差点(4/6)	4)【無信号交差点】右折車(自動車・二輪車)が歩行者と横断歩道または横断歩道付近で衝突	交差点を右折した右折車(自動車・二輪車)が、横断中の歩行者と横断歩道または横断歩道付近で衝突		右折車	横断中または横断を開始しようとする歩行者を十分に確認しないまま右折する	高架橋の橋脚により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
						立体横断施設の橋脚により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
						植栽により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設	
						標識・看板により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設	
						地上機器により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設	
						防護柵(ガードレール等)により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良	
						横断歩道が暗いため、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	道路を明るくする	道路照明(新設、改良、増設、移設等)	
						右折時に対向直進車と歩行者・自転車を同時に確認しづらい	右折車と対向直進車・横断歩行者の動線を時間的に分離する	信号灯器(右折矢印)	
						右折レーンが2車線あり、並走右折車両に気を取られる	車両と横断歩行者の動線を時間的に分離する	信号現示改良(歩車分離式信号)	
						右折レーンが2車線あり、並走右折車両に気を取られる	右折車同士の並走を解消する	車線数の削減(右折車線1車線化)	
						右折レーンが2車線あり、並走右折車両に気を取られる	右折車の交差点内での走行位置を明確にする	導流表示(右折)	
						横断歩道がセットバックしているため、横断歩道手前での速度が高くなり、横断歩道または横断歩道付近の確認が不十分になりやすい	横断歩道設置位置を改善する	横断歩道(前出し)	
				交差点が鈍角の道路構造であるため、右折時の速度が高くなり、横断歩道または横断歩道付近の確認が不十分になりやすい	交差点を改良する	交差点改良(直交化)			
				右折走行位置が不明確のため、ショートカット等により右折時の速度が高くなり、横断歩道または横断歩道付近の確認が不十分になりやすい	右折車の交差点内での走行位置を適切な位置に誘導する	導流表示(右折) 交差点中心表示			
				—	横断歩道手前に、やむを得ない場合に衝突を回避できるスペースを設ける	横断歩道(セットバック)			
					右折車	横断歩道がセットバックしているため、横断歩道手前での速度が高くなりやすい	横断歩道設置位置を改善する	横断歩道(前出し)	
						交差点が鈍角の道路構造であるため、右折時の速度が高くなりやすい	交差点を改良する	交差点改良(直交化)	
						右折走行位置が不明確のため、ショートカット等により右折時の速度が高くなりやすい	右折車の交差点内での走行位置を適切な位置に誘導する	導流表示(右折) 交差点中心表示	
						本線上での待機により後続車の進行を妨げている状況を早めに回避しようとして無理に右折する	右折待ちにより、後続直進車の通行を妨げる	右折車と後続直進車の動線を空間的に分離する	右折車線(新設)
						歩行者は立体横断施設を利用すると思い込み、歩行者の横断を予期せずに右折する	立体横断施設があるため、歩行者・自転車の本線の横断を予測しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
						歩行者の横断を予期せずに右折する	—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
					歩行者	高架橋の橋脚により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
						立体横断施設の橋脚により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
						植栽により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設	
標識・看板により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設							
地上機器により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設							
防護柵(ガードレール等)により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良							
車両が予期しづらい横断歩道以外を横断する	歩行者が横断歩道以外から車道に進入できる	歩行者の横断歩道以外からの車道進入を防止する	歩行者自転車用防護柵(横断防止用)						
立体横断施設があるが、バリアフリーに対応していない	歩行者動線と横断歩道位置の整合を図る	横断歩道(前出し)	横断歩道(前出し)						
—	立体横断施設があるが、バリアフリーに対応していない	立体横断施設をバリアフリー対応にする	立体横断施設(バリアフリー化)						
右折車を予期せずに横断する	—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)						

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例(現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種
人対車両(横断中)事故	交差点(5/6)	5)【信号交差点】右折車(自動車・二輪車)が、横断中の歩行者と横断歩道または横断歩道付近で衝突	交差点を右折した右折車(自動車・二輪車)が、横断中の歩行者と横断歩道または横断歩道付近で衝突		右折車	横断中または横断を開始しようとする歩行者を十分に確認しないまま右折する	高架橋の橋脚により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
							立体横断施設の橋脚により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
							植栽により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設
							標識・看板により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設
							地上機器により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設
							防護柵(ガードレール等)により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良
							横断歩道が暗いため、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	道路を明るくする	道路照明(新設、改良、増設、移設等)
							右折時に対向直進車と歩行者・自転車を同時に確認しづらい	右折車と対向直進車・横断歩行者の動線を時間的に分離する	信号灯器(右折矢印)
							車両と横断歩行者の動線を時間的に分離する	信号現示改良(歩車分離式信号)	
							右折レーンが2車線あり、並走右折車両に気を取られる	右折車同士の並走を解消する 右折車の交差点内での走行位置を明確にする	車線数の削減(右折車線1車線化) 導流表示(右折)
							横断歩道がセットバックしているため、横断歩道手前での速度が高くなり、横断歩道または横断歩道付近の確認が不十分になりやすい	横断歩道設置位置を改善する	横断歩道(前出し)
							交差点が鈍角の道路構造であるため、右折時の速度が高くなり、横断歩道または横断歩道付近の確認が不十分になりやすい	交差点を改良する	交差点改良(直交化)
			右折走行位置が不明確のため、ショートカット等により右折時の速度が高くなり、横断歩道または横断歩道付近の確認が不十分になりやすい	右折車の交差点内での走行位置を適切な位置に誘導する	導流表示(右折) 交差点中心表示				
			—	横断歩道手前に、やむを得ない場合に衝突を回避できるスペースを設ける	横断歩道(セットバック)				
			横断歩行者に気づいても回避が間に合わない速度で右折する	横断歩道がセットバックしているため、横断歩道手前での速度が高くなりやすい	横断歩道設置位置を改善する	横断歩道(前出し)			
				交差点が鈍角の道路構造であるため、右折時の速度が高くなりやすい	交差点を改良する	交差点改良(直交化)			
				右折走行位置が不明確のため、ショートカット等により右折時の速度が高くなりやすい	右折車の交差点内での走行位置を適切な位置に誘導する	導流表示(右折) 交差点中心表示			
				本線上での待機により後続車の進行を妨げている状況を早めに回避しようとして無理に右折する	右折待ちにより、後続直進車の通行を妨げる	右折車と後続直進車の動線を空間的に分離する	右折車線(新設)		
				立体横断施設があるため、歩行者・自転車の本線の横断を予測しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)			
				—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)			
			右折車を十分に確認しないまま横断歩道を横断する	高架橋の橋脚により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)			
				立体横断施設の橋脚により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)			
				植栽により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設			
				標識・看板により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設			
地上機器により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設							
防護柵(ガードレール等)により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良							
車両が予測しづらい横断歩道以外を横断する	歩行者が横断歩道以外から車道に進入できる	歩行者の横断歩道以外からの車道進入を防止する		歩行者自転車用防護柵(横断防止用)					
立体横断施設があるが、バリアフリーに対応していない	立体横断施設をバリアフリー対応にする	横断歩道(前出し)	立体横断施設(バリアフリー化)						
右折車を予測せずに横断する	—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)						
	赤信号への切り換え時に、進入するか停止するかを判断を誤って交差点に進入し、通過しきれない	交差点規模が大きく、交差点通過に時間がかかる	交差点規模を小さくする 交差点規模を認識しやすくする 停止を促す	交差点改良(コンパクト化) 停止線(前出し) 路面表示(カラー舗装) 停止線(幅広化)					
	赤信号への切り換え時に交差点に無理に進入し、通過しきれない	右折可能時間が短い	右折可能時間を確保する	信号灯器(右折矢印) 信号現示改良(時差式等)					
赤信号への切り換え時に交差点に進入した右折車(自動車・二輪車)が、青信号内で横断しきれなかった歩行者と横断歩道で衝突		右折車	横断歩道を青時間内に渡りきれずに横断歩道上に残留する	横断距離に対して、青時間が不足している	横断距離を短くする 横断しきれない場合に、交差点内で待機できるスペースを確保する 横断可能時間を確保する	横断歩道(直交化) 交通島 信号現示改良(青時間再配分)			

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案					
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種					
人対車両(横断中)事故	交差点(6/6)	6)【細街路との無信号交差点】進入車(自動車・二輪車・自転車)が歩行者と横断歩道で衝突	共通		—	—	—	自動車と横断歩行者の動線を空間的に分離する	細街路の移設・集約					
			共通		—	—	—	自動車と横断歩行者の動線を時間的に分離する	信号機(新設)					
			進入車		交差点道路から交差点へ進入しようとした進入車(自動車・二輪車・自転車)が、横断中の歩行者と横断歩道で衝突	横断中または横断を開始しようとする歩行者を十分に確認しないまま交差点に進入する	—	—	高架橋の橋脚により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等)			
									立体横断施設の橋脚により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	注意を喚起する	法定外看板(注意喚起)			
									植栽により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	立体横断施設の撤去・移設			
									標識・看板により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等)			
									地上機器により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	法定外看板(注意喚起)			
									防護柵(ガードレール等)により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	防護柵を改良する	植栽の整理または撤去・移設			
									横断歩道が暗いため、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	道路を明るくする	標識・看板等の整理または撤去・移設			
									角地の建築物等により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	横断歩道付近を確認しやすくする	地上機器等の整理または撤去・移設			
									横断歩道に暗いため、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	道路照明(新設、改良、増設、移設等)	ガードパイプへの改良			
									角地の建築物等により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	横断歩道付近を確認しやすくする	道路反射鏡			
	歩行者	横断歩道に接近する車両を十分に確認しないまま横断歩道を横断する	横断歩行者に気づかないまま交差点に進入する、または、横断歩行者に気づくのが遅れる	横断歩道を認識しづらい	—	—	横断歩道を認識しやすくする	横断歩道を認識しやすくする	区画線・道路標示(高視認性)					
							路面表示(カラー舗装)							
							植栽により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設					
							標識・看板により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設					
							地上機器により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設					
							防護柵(ガードレール等)により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良					
	左折車		左折導流路を走行する左折車(自動車・二輪車・自転車)が、横断中の歩行者と左折導流路内の横断歩道または横断歩道付近で衝突	横断中または横断を開始しようとする歩行者を十分に確認しないまま左折する	—	—	導流路での交錯の機会を無くす	導流路の廃止	導流路の廃止					
							導流路での交錯の機会を無くす	導流路の廃止						
							植栽により、導流路の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設					
							標識・看板により、導流路の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設					
							地上機器により、導流路の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設					
							防護柵(ガードレール等)により、導流路の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良					
横断歩道が暗いため、導流路の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい							道路を明るくする	道路照明(新設、改良、増設、移設等)						
左折導流路の曲線半径が大きいため、左折時の速度が高くなり、導流路の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい							導流路の曲線半径を改良する	交差点改良(導流路半径の縮小)						
横断歩行者に気づいても回避が間に合わない速度で左折する							導流路の曲線半径を改良する	交差点改良(導流路半径の縮小)						
左折導流路の曲線半径が大きいため、左折時の速度が高くなりやすい							導流路の曲線半径を改良する	交差点改良(導流路半径の縮小)						
歩行者							横断歩道に接近する車両を十分に確認しないまま横断歩道を横断する	横断歩道に接近する車両を予期せずに横断する	—	—	—	植栽により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設
												標識・看板により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設
	地上機器により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設											
	防護柵(ガードレール等)により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良											
	—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等)											
	—	注意を喚起する	法定外看板(注意喚起)											

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案	
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種	
正面衝突事故	単路 (1/2)	1)直進車(自動車・二輪車)が対向車と車道で衝突	共通		-	-	-	直進車と対向直進車の動線を空間的に分離する	中央帯(新設)	
					-	-	-	車線の幅員が狭いため、適切な幅員に拡幅する	道路拡幅	
					-	-	-	-	はみ出しを認識させて車線逸脱を抑制する	ランブルストリップス 道路鈺 区画線・道路標示(リブ付き)
					   	直進車	前方の線形を十分に確認しないままカーブ区間に進入し、車線を逸脱する	カーブにより、前方の線形を確認しづらい	道路線形を改良する	線形改良
			視距を改良する	視距改良						
			前方の線形を認識しやすくする	視線誘導標(新設または大型化) 区画線・道路標示(高視認性) 道路鈺 ゴム製ポール 路面表示(カラー舗装)						
			注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)						
			道路線形を改良する	縦断線形改良						
			前方の線形を認識しやすくする	視線誘導標(新設または大型化)						
			注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)						
			下り勾配を緩和または解消する	縦断線形改良						
			注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グルーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)						
			カーブ手前が直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	舗装改良(段差舗装、グルーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)						
			急カーブであるため横滑りが発生しやすい	道路線形を改良する 片勾配を改良する 舗装を滑りにくくする					線形改良 片勾配の改良 舗装改良(滑り止め舗装)	
			路面凍結しやすく、すべりやすい	路面の凍結を防止する					雪寒対策(薬剤散布) 雪寒対策(融雪施設) 舗装改良(グルーピング)	
			雨天時の水はけが悪く、すべりやすい	水はけを良くする	舗装改良(排水性舗装)					
			グレーチングがあり、すべりやすい	スリップを防止する	蓋の改良					
			走行位置を十分に確認しないまま車線を逸脱する	雨天時の水はけが悪く、走行位置を認識しづらい	水はけを良くする	舗装改良(排水性舗装)				
			夜間、走行位置を認識しづらい	雨天時の走行位置を認識しやすくする	区画線・道路標示(高視認性)	区画線・道路標示(高視認性)				
			漫然運転や眠気により車線を逸脱したことに気づかないまま走行する、または、気づくのが遅れる	-	はみ出しを認識させて車線逸脱を抑制する	ランブルストリップス 道路鈺 区画線・道路標示(リブ付き)				
					注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グルーピング(横断方向)等)				
					道路線形を改良する	線形改良				
					視距を改良する	視距改良				
					追い越しを抑制する	ランブルストリップス 道路鈺				
		道路線形を改良する	縦断線形改良							
		前方の道路を認識しやすくする	視線誘導標(新設または大型化)							
		追い越しを抑制する	ランブルストリップス 道路鈺							
		駐停車スペースと本線が非分離又は分離が不十分であるため、駐停車車両がいると後続直進車の通行を妨げる	駐停車スペースを本線と分離する	停車帯の整備						
		バスの停車スペースと本線が非分離又は分離が不十分であるため、バスが停車すると後続直進車の通行を妨げる	バスの停車による通行阻害を解消する	バスベイの整備						
		追い越しの機会がない区間が長く続いている	追い越しの機会を設ける	付加追越車線 登坂車線						
		前方の自転車を追い越そうとして、安全確認を十分にしないまま対向車線を走行する	自転車通行空間が不足している	自転車通行空間を整備する	自転車道、自転車専用通行帯等					

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種
正面衝突事故	単路 (2/2)	2)直進車(自動車・二輪車・自転車)が逆走する自転車と路肩で衝突	共通		—	—	—	自転車通行空間を整備する	自転車道、自転車専用通行帯等
			右折待機車両を避けて路肩側に逸脱した直進車(自動車)が、逆走する自転車と路肩で衝突		直進車	本線上で右折待機する車両を避けようとして路肩にはみ出して走行する	右折待ちにより、後続直進車の通行を妨げる	右折車と後続直進車の動線を空間的に分離する	右折車線(新設) 導流帯(車道中央部のゼブラ表示)
			本線の滞留車両を避けて路肩を走行する二輪車・自転車が、逆走する自転車と路肩で衝突		二輪車・自転車	路肩をすり抜けて走行する	対向自転車に十分注意しないまま、路肩をすり抜けて走行する	本線が渋滞しているため、路肩のすり抜けが発生しやすい 路肩の幅員が広い場合、路肩のすり抜けが発生しやすい	右折を禁止する
		3)自転車が対向自転車と自歩道で衝突	歩行者を避けようとした自転車が、対向自転車と自歩道で衝突		自転車	歩行者・自転車等を避けようとして、蛇行運転をする	自転車と歩行者の通行空間が分離されていない	自転車通行空間を整備する	自転車道、自転車専用通行帯等
			1)直進車(自動車・二輪車)が対向車と交差点で衝突		直進車	対向直進車に気づいても回避が間に合わない速度で走行する	下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい	下り勾配を緩和または解消する	縦断線形改良
							長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、ブルーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
	舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る	舗装改良(滑り止め舗装)							
	交差点内の走行位置を十分に確認しないまま走行する	交差点が緩やかなカーブやくいちがい交差であるため、走行位置を認識しづらい	交差点の線形を改良する	交差点改良(くいちがい交差の改良)					
	交差点内での車両の走行位置を適切な位置に誘導する		導流表示	交差点中心表示					

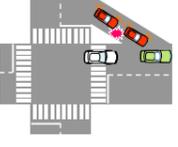
検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例(現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種
追突事故	単路	1)後続車(自動車・二輪車・自転車)が前方車と車道で衝突	単路を走行する後続車(自動車・二輪車・自転車)が、減速・停止または車線変更を行った前方車と車道で衝突	   	-	-	-	前方の沿道施設進入車両と後続直進車の動線を空間的に分離する	左折車線(新設) 右折車線(新設) 導流帯(車道中央部のゼブラ表示)
								渋滞を緩和・解消する	道路幅幅(車線数増等) ボトルネック交差点の解消
								道路線形を改良する	線形改良
								視距を改良する	視距改良
								注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
								道路線形を改良する	縦断線形改良
								注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
								対向車のヘッドライトにより、前方の道路を確認しづらい	ヘッドライトを遮る施設を設ける 眩光防止板
								下り勾配を緩和または解消する	縦断線形改良
								下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい	舗装改良(段差舗装、グレーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
								長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する
								舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る	舗装改良(滑り止め舗装)
								路面が凍結しやすく、すべりやすい	路面の凍結を防止する
								雨天時の水はけが悪く、すべりやすい	水はけを良くする
								グレーチングがあり、すべりやすい	スリップを防止する
								漫然運転や眠気により前方車の急停止・急減速に気づかないまま走行する、または、気づくのが遅れる	注意を喚起する
								脇見運転により、前方車の急停止・急減速に気づかないまま走行する、または、気づくのが遅れる	注意を喚起する
								前方車の急停止・急減速や車線変更(割り込み)を予期しておらず、気づくのが遅れる	注意を喚起する
								沿道施設進入時に沿道施設出入口に気づくのが遅れ、本線上で急停止・急減速または車線変更を行う	沿道施設出入口を認識しづらい
								沿道施設出入口を認識しづらい	沿道施設出入口を認識しやすくする 沿道施設出入口を集約または移設する
								沿道施設出入口を認識しづらい	沿道施設出入口を認識しやすくする 沿道施設出入口を集約または移設する
								高架橋の橋脚により、沿道施設出入口を確認しづらい	注意を喚起する
								立体横断施設の橋脚により、沿道施設出入口を確認しづらい	注意を喚起する
								植栽により、沿道施設出入口を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する
標識・看板により、沿道施設出入口を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する								
地上機器により、沿道施設出入口を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する								
防護柵(ガードレール等)により、沿道施設出入口を確認しづらい	防護柵を改良する								
中央帯の開口部で右折または転回しようとして、本線上で急停止・急減速または車線変更を行う	中央帯開口部の待機スペースが不十分のため、右折待ちをすると後続直進車の進行を妨げる	右折車の待機スペースを確保する 右折または転回をできなくする	導流帯(車道中央部のゼブラ表示) 中央帯(開口部の閉鎖)						
路上駐停車車両との衝突を回避しようとして、本線上で急停止・急減速または車線変更を行う	車両が駐停車すると、車体の一部が本線にはみ出し本線走行車の通行を妨げる	駐停車スペースを本線と分離する	停車帯の整備						
停車したバスとの衝突を回避しようとして、本線上で急停止・急減速または車線変更を行う	バスの停車スペースと本線が非分離又は分離が不十分であるため、バスが停車すると後続直進車の通行を妨げる	バスの停車による通行障害を解消する	バスベイの整備						
車線運用の変化に気づくのが遅れ、急な車線変更を行う	直進車線が左折車線に変わる、または、2車線から1車線へのすりつけがある等、車線運用が変化する	車線運用の変化を予め知らせる	案内標識・警戒標識 法定外看板(進行方向別通行区分の明示) 道路標示						

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案		
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミス誘発する道路交通環境の例(現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種		
追突事故	交差点(1/5)	1)【信号・無信号交差点共通】後続車(自動車・二輪車・自転車)が、先詰まり等により減速・停止した前方車と交差点で衝突 [次ページに続く]	交差点に進入した後続車(自動車・二輪車・自転車)が、先詰まり等により減速・停止した前方車と交差点で衝突		後続車	—	—	—	渋滞を緩和・解消する	道路拡幅(車線数増等) ボトルネック交差点の解消	
						流出側の渋滞状況を十分に確認しないまま交差点に進入する	カーブにより、前方の道路を確認しづらい	道路線形を改良する	線形改良		
						—	クレストにより、前方の道路を確認しづらい	道路線形を改良する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
						先詰まりなどに気付いても回避が間に合わない速度で交差点に進入する	下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい	道路線形を改良する	縦断線形改良		
						—	長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
						—	—	下り勾配を緩和または解消する	縦断線形改良		
			交差点(1/5)	交差点に進入した後続車(自動車・二輪車・自転車)が、左折中に横断歩道前で減速・停止した前方車と交差点で衝突		後続車	—	—	—	横断歩行者、自転車通過時の左折車の待機スペースを確保する	横断歩道(セットバック)
							前方車の停止・減速に気づいても回避が間に合わない速度で直進する	下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい	前方の左折車両と後続直進車の動線を空間的に分離する	左折車線(新設)	
							—	長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	渋滞を緩和・解消する	道路拡幅(車線数増等) ボトルネック交差点の解消	
							前方車の停止・減速に気づいても回避が間に合わない速度で左折する	—	下り勾配を緩和または解消する	縦断線形改良	
							前方車の停止・減速に気づかないまま走行する、または、気づくのが遅れる	—	注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グルーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
							—	舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る	舗装改良(滑り止め舗装)		
	交差点(1/5)	交差点に進入した後続車(自動車・二輪車・自転車)が、左折中に横断歩道前で減速・停止した前方車と交差点で衝突		前方車	横断中または横断を開始しようとする歩行者や、左折先の渋滞状況等を十分に確認しないまま左折し、横断歩道を通過する直前で急停止・急減速を行う	高架橋の橋脚により、横断歩道、横断歩道付近または左折先の道路を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)			
					—	立体横断施設の橋脚により、横断歩道、横断歩道付近または左折先の道路を確認しづらい	立体横断施設を撤去または移設する	立体横断施設(撤去・移設)			
					—	植栽により、横断歩道、横断歩道付近または左折先の道路を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設			
					—	標識・看板により、横断歩道、横断歩道付近または左折先の道路を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設			
					—	地上機器により、横断歩道、横断歩道付近または左折先の道路を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設			
					—	防護柵(ガードレール等)により、横断歩道、横断歩道付近または左折先の道路を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良			
					—	横断歩道が暗いため、横断歩道、横断歩道付近または左折先の道路を確認しづらい	道路を明るくする	道路照明(新設、改良、増設、移設等)			
					—	角地の建築物等により、横断歩道、横断歩道付近または左折先の道路を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)			
					—	横断歩道がセットバックしているため、横断歩道手前での速度が高くなり、横断歩道、横断歩道付近または左折先の道路の確認が不十分になりやすい	横断歩道設置位置を改善する	横断歩道(前出し)			
					—	交差点が鈍角の道路構造であるため、左折時の速度が高くなり、横断歩道、横断歩道付近または左折先の道路の確認が不十分になりやすい	交差点を改良する	交差点改良(直交化)			
					—	隅切り半径が大きいため、左折時の速度が高くなり横断歩道、横断歩道付近または左折先の道路の確認が不十分になりやすい	隅切り半径を改良する	交差点改良(隅切り半径の縮小)			

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案			
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種			
追突事故	交差点 (2/5)	[前ページの続き] 1)【信号・無信号 交差点共通】後続車(自動車・二輪車・自転車)が前方車と交差点で衝突	交差点に進入した後続車(自動車・二輪車・自転車)が、右折中に横断歩道手前で減速・停止した前方車と交差点で衝突		-	-	-	前方の右折待機車両と後続直進車の動線を空間的に分離する	右折車線(新設)			
								渋滞を緩和・解消する	道路拡幅(車線数増等) ボトルネック交差点の解消			
								後続車	前方車の停止・減速に気づいても回避が間に合わない速度で直進する	下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい	下り勾配を緩和または解消する	縦断線形改良
										注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グレーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
									長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グレーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
										-	舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る	舗装改良(滑り止め舗装)
									前方車の停止・減速に気づいても回避が間に合わない速度で右折する	交差点が鈍角の道路構造であるため、右折時の速度が高くなりやすい	交差点角を改良する	交差点改良(直交化)
										右折走行位置が不明確のため、ショートカット等により右折時の速度が高くなりやすい	右折車の交差点内での走行位置を適切な位置に誘導する	導流表示(右折) 交差点中心表示
								前方車の停止・減速に気づかないまま右折する、または、気づくのが遅れる	-	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
								前方車	横断中または横断を開始しようとする歩行者や、対向直進車、右折先の渋滞状況等を十分に確認しないまま右折し、右折中に急停止・急減速を行う	高架橋の橋脚により、横断歩道、横断歩道付近、対向車線または右折先の道路を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
										立体横断施設の橋脚により、横断歩道、横断歩道付近、対向車線または右折先の道路を確認しづらい	立体横断施設を撤去または移設する	立体横断施設(撤去・移設)
										注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
										植栽により、横断歩道、横断歩道付近、対向車線または右折先の道路を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設
										標識・看板により、横断歩道、横断歩道付近、対向車線または右折先の道路を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設
										地上機器により、横断歩道、横断歩道付近、対向車線または右折先の道路を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設
										防護柵(ガードレール等)により、横断歩道、横断歩道付近、対向車線または右折先の道路を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良
										横断歩道が暗いため、横断歩道、横断歩道付近、対向車線または右折先の道路を確認しづらい	道路を明るくする	道路照明(新設、改良、増設、移設等)
										横断歩道がセットバックしているため、横断歩道手前での速度が高くなり、横断歩道、横断歩道付近、対向車線または右折先の道路の確認が不十分になりやすい	横断歩道設置位置を改善する	横断歩道(前出し)
										交差点が鈍角の道路構造であるため、右折時の速度が高くなり、横断歩道、横断歩道付近、対向車線または右折先の道路の確認が不十分になりやすい	交差点角を改良する	交差点改良(直交化)
										右折走行位置が不明確のため、ショートカット等により右折時の速度が高くなり、横断歩道、横断歩道付近、対向車線または右折先の道路の確認が不十分になりやすい	右折車の交差点内での走行位置を適切な位置に誘導する	導流表示(右折) 交差点中心表示
右折時に対向車線、横断歩道または横断歩道付近を同時に確認しづらい	右折車と対向直進車・横断歩行者の動線を時間的に分離する	信号灯器(右折矢印)										
-	車両と横断歩行者の動線を時間的に分離する	信号現示改良(歩車分離式信号)										
右折レーンが2車線あり、並走右折車両に気を取られる	右折車同士の並走を解消する	車線数の削減(右折車線1車線化)										
-	右折車の交差点内での走行位置を明確にする	導流表示(右折)										
-	横断歩道手前に、やむを得ない場合に衝突を回避できるスペースを設ける	横断歩道(セットバック)										

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミス誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種
追突事故	交差点 (3/5)	2)【細街路との無信号交差点】後続車(自動車・二輪車・自転車)が、交差点内で減速・停止を行った前方車と交差点で衝突	交差点に進入した後続車(自動車・二輪車・自転車)が、交差点内で減速・停止を行った前方車と交差点で衝突	 	後続車	前方の交通状況を十分に確認しないまま走行する	カーブにより、前方の道路を確認しづらい	道路線形を改良する 視距を改良する 注意を喚起する	線形改良 視距改良 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
						前方の交通状況を十分に確認しないまま走行する	クレストにより、前方の道路を確認しづらい	道路線形を改良する 注意を喚起する	縦断線形改良 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
						前方車の停止・減速や車線変更(割り込み)に気づいても回避が間に合わない速度で走行する	下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい	下り勾配を緩和または解消する 注意を喚起する	縦断線形改良 舗装改良(段差舗装、グレーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
						前方車の停止・減速や車線変更(割り込み)に気づいても回避が間に合わない速度で走行する	長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グレーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
						—	—	舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る	舗装改良(滑り止め舗装)
						路面凍結等の路面状況に応じた運転をせず、制御不能となる	路面が凍結しやすく、すべりやすい	路面の凍結を防止する	雪寒対策(薬剤散布) 雪寒対策(融雪施設) 舗装改良(グレーピング)
						路面凍結等の路面状況に応じた運転をせず、制御不能となる	雨天時の水はけが悪く、すべりやすい	水はけを良くする	舗装改良(排水性舗装)
						路面凍結等の路面状況に応じた運転をせず、制御不能となる	グレーチングがあり、すべりやすい	スリップを防止する	蓋の改良
						漫然運転や眠気により前方車の急停止・急減速に気づかないまま走行する、または、気づくのが遅れる	長い直線区間であるため、注意が散漫になりやすい	注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グレーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
						脇見運転により、前方車の急停止・急減速に気づかないまま走行する、または、気づくのが遅れる	交通安全施設以外で目を引く対象物が存在している	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
					前方車の車線変更(割り込み)を予期しておらず、気づかないまま走行する、または、気づくのが遅れる	—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
					前方車	交差道路に気づくのが遅れ、本線上で急停止・急減速を行う	交差道路(細街路)を認識しづらい	交差道路(細街路)を認識しやすくする 交差道路(細街路)を廃止する	視線誘導標(新設) 路面表示(巻込み部・ドットライン表示の設置) 路面表示(カラー舗装) 案内標識・警戒標識、法定外看板(交差点あり) 細街路の移設・集約
						交差道路に気づくのが遅れ、本線上で急停止・急減速を行う	交差道路(細街路)を認識しづらい	交差道路(細街路)を認識しやすくする 交差道路(細街路)を廃止する	視線誘導標(新設) 路面表示(巻込み部・ドットライン表示の設置) 路面表示(カラー舗装) 案内標識・警戒標識、法定外看板(交差点あり) 細街路の移設・集約
						交差道路からの進入車両に気づくのが遅れ、本線上で急停止・急減速を行う	高架橋の橋脚により、交差道路(細街路)を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
						交差道路からの進入車両に気づくのが遅れ、本線上で急停止・急減速を行う	立体横断施設の橋脚により、交差道路(細街路)を確認しづらい	立体横断施設を撤去または移設する 注意を喚起する	立体横断施設(撤去・移設) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
						交差道路からの進入車両に気づくのが遅れ、本線上で急停止・急減速を行う	植栽により、交差道路(細街路)を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設
						交差道路からの進入車両に気づくのが遅れ、本線上で急停止・急減速を行う	標識・看板により、交差道路(細街路)を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設
						交差道路からの進入車両に気づくのが遅れ、本線上で急停止・急減速を行う	地上機器により、交差道路(細街路)を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設
						交差道路からの進入車両に気づくのが遅れ、本線上で急停止・急減速を行う	防護柵(ガードレール等)により、交差道路(細街路)を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良
						交差道路からの進入車両に気づくのが遅れ、本線上で急停止・急減速を行う	交差道路が暗いため、交差道路(細街路)を確認しづらい	道路を明るくする	道路照明(新設、改良、増設、移設等)

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案			
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミス誘発する道路交通環境の例(現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種			
追突事故	交差点(4/5)	③【信号・無信号交差点共通】後続車(自動車・二輪車・自転車)が前方車と交差点付近で衝突	共通		後続車	前方車の停止・減速に気付いても回避が間に合わない速度で走行する	下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい	下り勾配を緩和または解消する	縦断線形改良			
								注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、ブルーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)			
								長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、ブルーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
			舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る	舗装改良(滑り止め舗装)	後続車	赤信号への切り換え時に交差点に進入しようとした後続車(自動車・二輪車・自転車)が、減速・停止した前方車と交差点手前で衝突		後続車	信号を見落とす、または、近接交差点の信号と見間違えて赤信号時に交差点に進入しようとする	西日等により、信号灯器を確認しづらい	信号灯器を認識しやすくする	信号灯器(LED化) 信号灯器(大型化) 信号機(増設)
			カーブにより、信号灯器を確認しづらい	信号機を認識しやすい位置に移動する	信号機(予告信号灯) 信号機(増設)							
			クレストにより、信号灯器を確認しづらい	信号機の存在を予め知らせる	信号機(予告信号灯)							
			植栽により、信号灯器を確認しづらい	道路線形を改良する	線形改良							
			標識・看板により、信号灯器を確認しづらい	視距を改良する	視距改良							
			交差点が近接している	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)							
			—	信号機の存在を予め知らせる	信号機(予告信号灯)							
			—	道路線形を改良する	縦断線形改良							
			—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)							
		—	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設								
		—	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設								
		—	交差点を集約する	細街路の移設・集約								
		交差点に進入しようとした後続車(自動車・二輪車・自転車)が、先詰り等により減速・停止した前方車と交差点付近で衝突		後続車	前方の交通状況を十分に確認しないまま交差点に進入しようとする	カーブにより、交差点流出先の道路を確認しづらい	道路線形を改良する	線形改良				
						クレストにより、交差点流出先の道路を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)				
						—	道路線形を改良する	縦断線形改良				
						—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)				
						交差点に進入しようとした後続車(自動車・二輪車・自転車)が、右左折待ちのため減速・停止した前方車と交差点付近で衝突		前方車	横断中または横断を開始しようとする歩行者や、対向直進車を十分に確認しないまま右左折し、交差点内で急停止・急減速を行う	カーブにより、横断歩道、横断歩道付近または対向車線を確認しづらい	道路線形を改良する	線形改良
										クレストにより、横断歩道、横断歩道付近または対向車線を確認しづらい	道路線形を改良する	縦断線形改良
										高架橋の橋脚により、横断歩道、横断歩道付近または対向車線を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
										立体横断施設の橋脚により、横断歩道、横断歩道付近または対向車線を確認しづらい	立体横断施設を撤去または移設する	立体横断施設(撤去・移設)
										植栽により、横断歩道、横断歩道付近または対向車線を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
標識・看板により、横断歩道、横断歩道付近または対向車線を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する									植栽の整理または撤去・移設		
地上機器により、横断歩道、横断歩道付近または対向車線を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する									標識・看板等の整理または撤去・移設		
防護柵(ガードレール等)により、横断歩道、横断歩道付近または対向車線を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する									地上機器等の整理または撤去・移設		
横断歩道が暗いため、横断歩道、横断歩道付近または対向車線を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良										
角地の建築物等により、横断歩道、横断歩道付近または対向車線を確認しづらい	道路を明るくする	道路照明(新設、改良、増設、移設等)										
交差角が鈍角の道路構造であるため、左折時の速度が高くなり、横断歩道、横断歩道付近または対向車線の確認が不十分になりやすい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)										
隅切り半径が大きいため、左折時の速度が高くなり、横断歩道、横断歩道付近または対向車線の確認が不十分になりやすい	交差角を改良する	交差点改良(直交化)										
隅切り半径を改良する	隅切り半径を改良する	交差点改良(隅切り半径の縮小)										
交差点に進入しようとした後続車(自動車・二輪車・自転車)が、前方の滞留等を避けて車線変更を行った前方車と交差点付近で衝突		後続車	前方車の車線変更(割り込み)を予期しておらず、気づくのが遅れる	—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)						
				前方車	前方の滞留等を避けようとして、隣の車線の安全確認を十分にしないまま車線変更を行う	渋滞が発生しやすい	渋滞を緩和・解消する	道路拡幅(車線数増等) ボトルネック交差点の解消				
						右左折車の滞留長が右左折車線長より長いため、滞留末尾の車両が本線直進車の通行を妨げる	右左折需要に応じた車線長を確保する	左折車線(延長) 右折車線(延長)				
		車線運用の変化に気づくのが遅れ、急な車線変更を行う	車線運用の変化を予め知らせる			案内標識・警戒標識 法定外看板(進行方向別通行区分の明示)						

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種
追突事故	交差点 (5/5)	4)【信号・無信号 交差点共通】後続車(自動車・二輪車・自転車)が前方車と左折導流路で衝突	共通		—	—	—	導流路を廃止する	導流路の廃止
			後続車	前方車の停止・減速に気づいても回避が間に合わない速度で左折する			左折導流路の曲線半径が大きいため、左折時の速度が高くなりやすい	導流路の曲線半径を改良する	交差点改良(導流路半径の縮小)
			前方車	横断中または横断を開始しようとする歩行者や、本線走行車両を十分に確認しないまま走行し、導流路走行中に急停止・急減速を行う		植栽により、導流路の横断歩道、横断歩道付近または流出先の道路を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設	
						標識・看板により、導流路の横断歩道、横断歩道付近または流出先の道路を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設	
						地上機器により、導流路の横断歩道、横断歩道付近または流出先の道路を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設	
						防護柵(ガードレール等)により、導流路の横断歩道、横断歩道付近または流出先の道路を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良	
				横断歩道が暗いため、導流路の横断歩道、横断歩道付近または流出先の道路を確認しづらい	道路を明るくする	道路照明(新設、改良、増設、移設等)			
	渋滞等により合流部での合流機会が少ない	合流部で合流しやすくする(合流のための車線長を確保する)	交差点改良(合流車線長の延長)						
	スムーズに合流できずに合流部手前で急停止・急減速を行う	合流先(本線)の交通量が多く、車両間隔が短いため、合流部での合流機会が少ない	合流部で合流しやすくする(合流のための車線長を確保する)	交差点改良(合流車線長の延長)					

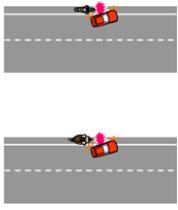
検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案	
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種	
出会い頭事故	単路 (1/2)	1)沿道施設からの進入車が本線進入車(自動車・二輪車・自転車)と車道で衝突	本線を走行する車両の間をぬって本線に進入しようとした進入車(自動車・二輪車・自転車)が、本線直進車と車道で衝突	   	共通	—	—	沿道施設出入口を集約または移設する	施設出入口の集約または本線外への移設 歩道切り下げ部の廃止	
					進入車	—	—	—	沿道施設からの右折をできなくする	中央帯(新設または開口部の閉鎖) ゴム製ポール
					本線直進車を十分に確認しないまま本線に進入する	本線のカーブにより、本線直進車を確認しづらい	道路線形を改良する 視距を改良する	線形改良 視距改良		
						本線のクレストにより、本線直進車を確認しづらい	道路線形を改良する	縦断線形改良		
						高架橋の橋脚により、本線直進車を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
						立体横断施設の橋脚により、本線直進車を確認しづらい	立体横断施設を撤去または移設する 注意を喚起する	立体横断施設(撤去・移設) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
						植栽により、本線直進車を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設		
						標識・看板により、本線直進車を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設		
						地上機器により、本線直進車を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設		
						防護柵(ガードレール等)により、本線直進車を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良		
					路上に駐停車する車両により、本線直進車を確認しづらい	駐停車を抑制する	駐停車対策の検討(停車帯、駐停車禁止規制等)			
					本線直進車の走行位置、速度を見誤ったまま本線に進入する	—	直進車の走行位置、速度を認識しやすくする 注意を喚起する	視線誘導標(新設) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
					直進車	沿道施設出入車両に気づいても回避が間に合わない速度で走行する	下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい 注意を喚起する	縦断線形改良 舗装改良(段差舗装、グルーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
						長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グルーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
						—	舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る	舗装改良(滑り止め舗装)		
沿道施設出入車両の存在を予期しないまま走行する	—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)							

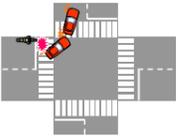
検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種
出会い頭事故	単路(2/2)	2)沿道施設からの進入車(自動車・二輪車・自転車)が本線を直進する二輪車・自転車で衝突	本線を走行する車両の間をぬって本線に進入しようとした進入車(自動車・二輪車・自転車)が、路肩を走行する二輪車・自転車で衝突		進入車	二輪車・自転車を十分に確認しないまま本線に進入しようとする	本線のカーブにより、本線の路肩を確認しづらい	道路線形を改良する	線形改良
							視距を改良する	視距改良	
							本線のクレストにより、本線の路肩を確認しづらい	道路線形を改良する	縦断線形改良
							高架橋の橋脚により、本線の路肩を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
							立体横断施設の橋脚により、本線の路肩を確認しづらい	立体横断施設を撤去または移設する	立体横断施設(撤去・移設)
							注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
							植栽により、本線の路肩を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設
							標識・看板により、本線の路肩を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設
							地上機器により、本線の路肩を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設
							防護柵(ガードレール等)により、本線の路肩を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良
							本線を確認しやすくする	道路反射鏡	
							沿道施設出入口直近の建築物等により、本線の路肩を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
		二輪車・自転車	沿道施設出入車両に気づいても回避が間に合わない速度で路肩を走行する	二輪車の走行位置、速度を見誤ったまま本線に進入しようとする	—	二輪車の走行位置、速度を認識しやすくする	視線誘導標(新設)		
				注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)				
				自転車の存在を予期しておらず、安全確認をしないまま本線に進入しようとする	自転車通行空間が不足している、または、明示されていない	自転車通行空間を整備する	自転車道、自転車専用通行帯等		
				路肩をすり抜けて走行する	下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する	縦断線形改良 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
					長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
				—	舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る	舗装改良(滑り止め舗装)			
		沿道施設出入車両の存在を予期しないまま路肩を走行する	本線が渋滞しているため、路肩のすり抜けが発生しやすい	渋滞を緩和・解消する	道路拡幅(車線数増等) ボトルネック交差点の解消				
			路肩の幅員が広いため、路肩のすり抜けが発生しやすい	すり抜けを抑制する	路肩縮小				
		—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)					
		3)沿道施設からの進入車(自動車・二輪車・自転車)が直進する自転車と自歩道で衝突	本線に進入するために自歩道で待機しようとした進入車(自動車・二輪車・自転車)が、自歩道を走行する自転車と自歩道で衝突		進入車	自歩道を走行する自転車を十分に確認しないまま本線に進入する	高架橋の橋脚により、自歩道を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
							立体横断施設の橋脚により、自歩道を確認しづらい	立体横断施設を撤去または移設する	立体横断施設(撤去・移設)
							注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
植栽により、自歩道を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する						植栽の整理または撤去・移設		
標識・看板により、自歩道を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する						標識・看板等の整理または撤去・移設		
地上機器により、自歩道を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する						地上機器等の整理または撤去・移設		
防護柵(ガードレール等)により、自歩道を確認しづらい	防護柵を改良する						ガードパイプへの改良		
—	自歩道を確認しやすくする						道路反射鏡		
沿道施設出入口直近の建築物等により、自歩道を確認しづらい	注意を喚起する						路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
歩道部分が暗いため、自歩道を確認しづらい	道路を明るくする						道路照明(新設、改良、増設、移設等)		
自転車	沿道施設出入車両の存在を予期しないまま走行する						—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
							—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案	
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種	
出会い頭事故	交差点 (1/3)	1)【無信号交差点】交差道路からの進入車(自動車・二輪車・自転車)が本線直進車と交差点で衝突	共通		—	—	—	本線直進車と交差道路からの進入車の動線を空間的に分離する	立体交差化	
			共通		—	—	—	本線直進車と交差道路からの進入車の動線を空間的に分離する 本線直進車と交差道路からの進入車の動線を時間的に分離する 交差道路からの直進または右折をできなくする	細街路の移設・集約 信号機(新設) 中央帯(新設または開口部の閉鎖)	
			進入車		本線を走行する車両の間をぬって交差道路から進入した進入車(自動車・二輪車・自転車)が、本線を走行する直進車と交差点で衝突	本線直進車を十分に確認しないまま交差点に進入する	本線のカーブにより、本線直進車を確認しづらい 本線のクレストにより、本線直進車を確認しづらい 高架橋の橋脚により、本線直進車を確認しづらい 立体横断施設の橋脚により、本線直進車を確認しづらい 植栽により、本線直進車を確認しづらい 標識・看板により、本線直進車を確認しづらい 地上機器により、本線直進車を確認しづらい 防護柵(ガードレール等)により、本線直進車を確認しづらい 角地の建築物等により、本線直進車を確認しづらい	道路線形を改良する 道路線形を改良する 注意を喚起する 立体横断施設を撤去または移設する 注意を喚起する 植栽を整理または撤去・移設する 標識・看板等を整理または撤去・移設する 地上機器等を整理または撤去・移設する 防護柵を改良する 本線を確認しやすくする 注意を喚起する	線形改良 縦断線形改良 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起) 立体横断施設(撤去・移設) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起) 植栽の整理または撤去・移設 標識・看板等の整理または撤去・移設 地上機器等の整理または撤去・移設 ガードパイプへの改良 道路反射鏡 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
					交差点に気づかない、または、交差道路との主従関係を誤解したまま、交差点に進入する	交差点であることが分かりづらい 交差道路との主従関係が分かりづらい	交差点を認識しやすくする 主従関係を認識しやすくする	路面表示(カラー舗装) 案内標識・警戒標識、法定外看板(交差点あり) 路面表示(カラー舗装) 路面表示(巻込み部・ドットライン表示の設置) 主道路側に中央線設置		
					本線直進車の走行位置、速度を見誤ったまま交差点に進入する	—	直進車の走行位置、速度を認識しやすくする 注意を喚起する	視線誘導標(新設) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
					直進車		交差道路からの進入車両に気づいても回避が間に合わない速度で走行する	下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する	縦断線形改良 舗装改良(段差舗装、グルーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
							長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	—	注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グルーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
							交差道路からの進入車両を予期しないまま走行する	—	注意を喚起する	舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 路面表示(巻込み部・ドットライン表示の設置) 法定外看板(注意喚起)

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案	
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種	
出会い頭事故	交差点 (2/3)	2)【無信号交差点】交差道路からの進入車(自動車・二輪車・自転車)が流出側の路肩を走行する二輪車・自転車と交差点の流出側で衝突	共通		-	-	-	本線直進車と交差道路からの進入車の動線を空間的に分離する 本線直進車と交差道路からの進入車の動線を時間的に分離する 交差道路からの直進または右折をできなくする	細街路の移設・集約 信号機(新設) 中央帯(新設)	
						進入車	流出側の二輪車・自転車を十分に確認しないまま交差点に進入する	本線のカーブにより、流出側の路肩を確認しづらい	道路線形を改良する	線形改良
			本線のクレストにより、流出側の路肩を確認しづらい	道路線形を改良する				縦断線形改良		
			高架橋の橋脚により、流出側の路肩を確認しづらい	注意を喚起する				路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
			立体横断施設の橋脚により、流出側の路肩を確認しづらい	立体横断施設を撤去または移設する				立体横断施設(撤去・移設)		
				注意を喚起する				路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
			植栽により、流出側の路肩を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する				植栽の整理または撤去・移設		
			標識・看板により、流出側の路肩を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する				標識・看板等の整理または撤去・移設		
			地上機器により、流出側の路肩を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する				地上機器等の整理または撤去・移設		
			防護柵(ガードレール等)により、流出側の路肩を確認しづらい	防護柵を改良する				ガードパイプへの改良		
			角地の建築物等により、流出側の路肩を確認しづらい	流出側の路肩を確認しやすくする				道路反射鏡		
				注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)					
				二輪車の走行位置、速度を認識しやすくする	視線誘導標(新設)					
				注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)					
				自転車の存在を予期しておらず、安全確認をしないまま交差点に進入する	自転車通行空間が不足している、または、明示されていない	自転車通行空間を整備する	自転車道、自転車専用通行帯等			
						下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい	下り勾配を緩和または解消する	縦断線形改良		
						交差道路からの進入車両に気づいても回避が間に合わない速度で路肩を走行する	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
						長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
							舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る	舗装改良(滑り止め舗装)		
			路肩をすり抜けて走行する	本線が渋滞しているため、路肩のすり抜けが発生しやすい	道路拡幅(車線数増等) ボトルネック交差点の解消					
				路肩の幅員が広いため、路肩のすり抜けが発生しやすい	すり抜けを抑制する	路肩縮小				
			交差道路からの進入車両を予期しないまま路肩を走行する		注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 路面表示(巻込み部・ドットライン表示の設置) 法定外看板(注意喚起)				

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案		
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種		
出会い頭事故	交差点 (3/3)	3)【信号交差点】 本線直進車(自動車・二輪車・自転車)が交差道路からの進入車と交差点で衝突			直進車	赤信号への切り換え時に、進入するか停止するかの判断を誤って交差点に進入し、通過しきれない	交差点規模が大きく、交差点通過に時間がかかる	交差点内の通過距離を短縮する	交差点改良(コンパクト化) 停止線(前出し)		
						赤信号への切り換え時に交差点に無理に進入し、通過しきれない	交通量が多い流入部の青時間が短い	交差点内の残留を抑制する	信号現示改良(クリアランス時間延長等)		
					進入車	青信号への切り換え時、または、青信号に切り換え直後に、交差点内の状況を十分に確認しないまま走行する	—	交差点規模を認識しやすくする	路面表示(カラー舗装)		
						注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)				
					直進車	赤信号で交差点に進入した直進車(自動車・二輪車・自転車)が、交差道路を青信号で走行する進入車と交差点で衝突		信号を見落とす、または、近接交差点の信号と見間違えて赤信号時に交差点に進入する	西日等により、信号灯器を確認しづらい	信号灯器を認識しやすくする	信号灯器(LED化) 信号灯器(大型化) 信号機(増設)
									カーブにより、信号灯器を確認しづらい	信号機を認識しやすい位置に移動する	信号機(設置位置改良)
									信号機が存在を予め知らせる	信号機(予告信号灯)	
									道路線形を改良する	線形改良	
									視距を改良する	視距改良	
									注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
	信号機が存在を予め知らせる	信号機(予告信号灯)									
	道路線形を改良する	縦断線形改良									
	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)									
	植栽により、信号灯器を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設								
	標識・看板により、信号灯器を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設								
	交差点が近接している	交差点を集約する	細街路の移設・集約								
	交差点 (3/3)	4)【無信号交差点】 交差道路からの進入車(自動車・二輪車・自転車)が直進する自転車と横断歩道で衝突			進入車	自転車を十分に確認しないまま交差点に進入する	高架橋の橋脚により、歩道を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
							立体横断施設の橋脚により、歩道を確認しづらい	立体横断施設を撤去または移設する	立体横断施設(撤去・移設)		
							注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)			
							植栽により、歩道を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設		
標識・看板により、歩道を確認しづらい							標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設			
地上機器により、歩道を確認しづらい							地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設			
防護柵(ガードレール等)により、歩道を確認しづらい							防護柵を改良する	ガードパイプへの改良			
歩道を走行する自転車を確認しやすくする							道路反射鏡				
角地の建築物等により、歩道を確認しづらい							注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)			
道路が暗いため、歩道を確認しづらい					道路を明るくする	道路照明(新設、改良、増設、移設等)					
自転車	交差道路からの進入車両を予期しないまま走行する	—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)							

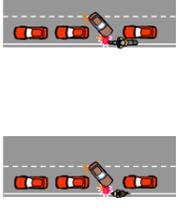
検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案		
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種		
左折時事故	単路	1) 左折車(自動車・二輪車)が直進する二輪車・自転車と路肩で衝突	沿道施設へ左折した左折車(自動車・二輪車)が、路肩を走行する二輪車・自転車と路肩で衝突		共通	—	—	沿道施設出入口を集約または移設する	施設出入口の集約または本線外への移設 歩道切り下げ部の廃止		
					左折車	沿道施設出入口に気づくのが遅れて急に左折する	立体横断施設の橋脚により、沿道施設出入口を確認しづらい	立体横断施設を撤去または移設する	立体横断施設(撤去・移設)		
							注意を喚起する	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
							高架橋の橋脚により、沿道施設出入口を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
							植栽により、沿道施設出入口を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設		
							標識・看板により、沿道施設出入口を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設		
							地上機器により、沿道施設出入口を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設		
							防護柵(ガードレール等)により、沿道施設出入口を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良		
							路上に駐停車する車両により、沿道施設出入口を確認しづらい	駐停車を抑制する	駐停車対策の検討(停車帯、駐停車禁止規制等)		
							沿道施設出入口を認識しづらい	沿道施設出入口を認識しやすくする	視線誘導標(新設) 路面表示(カラー舗装)		
							本線上での待機により後続車の進行を妨げている状況を早めに回避しようとして無理に左折する	左折待ちにより、後続直進車の通行を妨げる	左折車と後続直進車の動線を空間的に分離する	左折車線(新設)	
							二輪車・自転車を十分に確認しないまま左折する	—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
							二輪車・自転車の走行位置、速度を見誤ったまま左折する	—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
					自転車の存在を予期しておらず、安全確認をしないまま左折する	自転車通行空間が不足している、または、明示されていない	自転車通行空間を整備する	自転車道、自転車専用通行帯等			
					二輪車・自転車	前方車の左折に気づいても回避が間に合わない速度で路肩を走行する	下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい	下り勾配を緩和または解消する	縦断線形改良		
							注意を喚起する	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
							長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
						路肩をすり抜けて走行する	本線が渋滞しているため、路肩のすり抜けが発生しやすい	渋滞を緩和・解消する	道路拡幅(車線数増等) ボトルネック交差点の解消		
							路肩の幅員が広いこと、路肩のすり抜けが発生しやすい	すり抜けを抑制する	路肩縮小		
							前方車の左折を予期しておらず十分注意しないまま、路肩をすり抜けて走行する	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
					左折車	沿道施設へ左折した左折車(自動車・二輪車・自転車)が、自歩道を走行する自転車と自歩道で衝突		自歩道を走行する自転車を十分に確認しないまま左折する	立体横断施設の橋脚により、自歩道を確認しづらい	立体横断施設を撤去または移設する	立体横断施設(撤去・移設)
									注意を喚起する	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
									植栽により、自歩道を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設
									標識・看板により、自歩道を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設
地上機器により、自歩道を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設									
防護柵(ガードレール等)により、自歩道を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良									
本線上での待機により後続車の進行を妨げている状況を早めに回避しようとして無理に左折する	歩道部分が暗いため、自歩道を確認しづらい	道路を明るくする	道路照明(新設、改良、増設、移設等)								
	路上に駐停車する車両により、自歩道を確認しづらい	駐停車を抑制する	駐停車対策の検討(停車帯、駐停車禁止規制等)								
	左折待ちにより、後続直進車の通行を妨げる	左折車と後続直進車の動線を空間的に分離する	左折車線(新設)								
	自転車	左折車を予期しないまま走行する	—	注意を喚起する				路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)			

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案	
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種	
左折時事故	交差点 (1/3)	1)【信号・無信号交差点共通】左折車(自動車・二輪車)が直進する二輪車・自転車と交差点で衝突	共通		—	—	—	左折車と直進車の動線を空間的に分離する 左折車と直進車の動線を時間的に分離する	細街路の移設・集約 信号現示改良(左折専用現示)	
			共通		二輪車・自転車	路肩をすり抜けて走行する	渋滞しているため、路肩のすり抜けが発生しやすい 路肩の幅員が広いこと、路肩のすり抜けが発生しやすい	渋滞を緩和・解消する すり抜けを抑制する	道路拡幅(車線数増等) ボトルネック交差点の解消 路肩縮小	
			左折車		左折先の交通状況を十分に確認しないまま左折しようとし交差点内で急停止・急減速を行う	左折車	前方車の左折を予期しておらず十分注意しないまま、路肩をすり抜けて走行する	—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
			左折車			高架橋の橋脚により、左折先の道路を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
			左折車			立体横断施設の橋脚により、左折先の道路を確認しづらい	注意を喚起する	立体横断施設の撤去または移設する 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
			左折車			植栽により、左折先の道路を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設		
			左折車			標識・看板により、左折先の道路を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設		
			左折車			地上機器により、左折先の道路を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設		
			左折車			防護柵(ガードレール等)により、左折先の道路を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良		
			左折車			角地の建築物等により、左折先の道路を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
			左折車			交差点が鈍角の道路構造であるため、左折時の速度が高くなり、左折先の道路の確認が不十分になりやすい	交差点を改良する	交差点改良(直交化)		
			左折車			隅切り半径が大きいため、左折時の速度が高くなり、左折先の道路の確認が不十分になりやすい	隅切り半径を改良する	交差点改良(隅切り半径の縮小)		
			左折車			—	左折先道路の渋滞を緩和・解消する	道路拡幅(車線数増等) ボトルネック交差点の解消		
			二輪車・自転車			前方車の左折に気づいても回避が間に合わない速度で走行する	下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい 長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	下り勾配を緩和または解消する 注意を喚起する	縦断線形改良 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
			二輪車・自転車	—	舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る	舗装改良(滑り止め舗装)				
			左折車	二輪車・自転車が気づいても回避が間に合わない速度で左折する	交差点が鈍角の道路構造であるため、左折時の速度が高くなりやすい 隅切り半径が大きいため、左折時の速度が高くなりやすい	交差点を改良する 隅切り半径を改良する	交差点改良(直交化) 交差点改良(隅切り半径の縮小)			
			左折車	本線上での待機により後続車の進行を妨げている状況を早めに回避しようとして無理に左折する	左折待ちにより、後続直進車の通行を妨げる	左折車と後続直進車の動線を空間的に分離する	左折車線(新設)			
			左折車	二輪車・自転車を十分に確認しないまま左折する	—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)			
			左折車	二輪車・自転車の走行位置、速度を見誤ったまま左折する	—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)			
			左折車	自転車の存在を予期しておらず、安全確認をしないまま左折する	自転車通行空間が不足している、または、明示されていない	自転車通行空間を整備する	自転車道、自転車専用通行帯等			
			二輪車・自転車	前方車の左折に気づいても回避が間に合わない速度で走行する	下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい 長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	下り勾配を緩和または解消する 注意を喚起する	縦断線形改良 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)			
			二輪車・自転車	—	舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る	舗装改良(滑り止め舗装)				

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種
左折時事故	交差点 (2/3)	2)【信号・無信号交差点共通】左折車(自動車・二輪車)が横断する自転車と横断歩道で衝突	交差点を左折した左折車(自動車・二輪車)が、横断歩道を走行する自転車と横断歩道で衝突		左折車	自転車を確認しないまま左折する	高架橋の橋脚により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
						横断歩道を確認しづらい	立体横断施設の橋脚により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	注意を喚起する	立体横断施設を撤去または移設する 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
						横断歩道を確認しづらい	植栽により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設
						横断歩道を確認しづらい	標識・看板により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設
						横断歩道を確認しづらい	地上機器により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設
						横断歩道を確認しづらい	防護柵(ガードレール等)により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良
						横断歩道を確認しづらい	角地の建築物等により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
						横断歩道を確認しづらい	横断歩道が暗いため、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	道路を明るくする	道路照明(新設、改良、増設、移設等)
						横断歩道を確認しづらい	横断歩道がセットバックしているため、横断歩道手前での速度が高くなり、横断歩道または横断歩道付近の確認が不十分になりやすい	横断歩道設置位置を改善する	横断歩道(前出し)
						横断歩道を確認しづらい	交差点が鈍角の道路構造であるため、左折時の速度が高くなり、横断歩道または横断歩道付近の確認が不十分になりやすい	交差点を改良する	交差点改良(直交化)
					横断歩道を確認しづらい	隅切り半径が大きいため、左折時の速度が高くなり、横断歩道または横断歩道付近の確認が不十分になりやすい	隅切り半径を改良する	交差点改良(隅切り半径の縮小)	
					自転車に気づいても回避が間に合わない速度で左折する	横断歩道がセットバックしているため、横断歩道手前での速度が高くなりやすい	横断歩道設置位置を改善する	横断歩道(前出し)	
					交差点が鈍角の道路構造であるため、左折時の速度が高くなりやすい	交差点を改良する	交差点改良(直交化)	交差点改良(直交化)	
					隅切り半径が大きいため、左折時の速度が高くなりやすい	隅切り半径を改良する	隅切り半径を改良する	交差点改良(隅切り半径の縮小)	
					本線上での待機により後続車の進行を妨げている状況を早めに回避しようとして無理に左折する	左折待ちにより、後続直進車の通行を妨げる	左折車と後続直進車の動線を空間的に分離する	左折車線(新設)	
					自転車の走行位置、速度を見誤ったまま左折する	—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
					自転車の存在を予期しておらず、安全確認をしないまま左折する	—	自転車の走行位置を明確にする 注意を喚起する	路面表示(矢羽根等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
					自転車	左折車を十分に確認しないまま横断歩道を走行する	高架橋の橋脚により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
						横断歩道に接近する車両を確認しづらい	立体横断施設の橋脚により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	注意を喚起する	立体横断施設を撤去または移設する 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
						横断歩道に接近する車両を確認しづらい	植栽により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設
横断歩道に接近する車両を確認しづらい	標識・看板により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設						
横断歩道に接近する車両を確認しづらい	地上機器により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設						
横断歩道に接近する車両を確認しづらい	防護柵(ガードレール等)により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良						
横断歩道に接近する車両を確認しづらい	角地の建築物等により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)						
左折車を予期しないまま横断歩道を走行する	—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)						

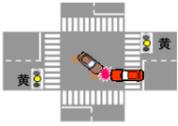
検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種
左折時事故	交差点 (3/3)	3)【信号・無信号交差点共通】左折車(自動車・二輪車)が横断する自転車と左折導流路で衝突	共通		—	—	—	導流路での交錯の機会を取り除く	導流路の廃止
			左折車		横断歩道または横断歩道付近の自転車を十分に確認しないまま左折導流路を走行する	植栽により、導流路の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設	
						標識・看板により、導流路の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設	
						地上機器により、導流路の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設	
						防護柵(ガードレール等)により、導流路の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良	
						導流路内の横断歩道が暗いため、導流路の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	道路を明るくする	道路照明(新設、改良、増設、移設等)	
						左折導流路の曲線半径が大きいため、左折時の速度が高くなり、導流路の横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	導流路の曲線半径を改良する	交差点改良(導流路半径の縮小)	
			自転車		横断歩道に接近する車両を十分に確認しないまま横断歩道を走行する	植栽により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設	
						標識・看板により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設	
						地上機器により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設	
防護柵(ガードレール等)により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良							
横断歩道に接近する車両を予期せずに走行する	—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)						
4)【信号・無信号交差点共通】左折車(自動車・二輪車)が停車中の自転車と溜まり部で衝突		—	—	—	—	溜まり部を確保する	歩道、自転車歩行者道(溜まり部の確保)		
						歩車道境界を分離する	車両用防護柵(巻き込み防止)		
							ゴム製ポール		

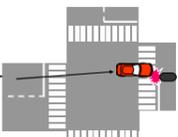
検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案	
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種	
右折時事故	単路 (1/2)	共通			-	-	-	右折車と対向直進車の動線を空間的に分離する	中央帯(新設または開口部の閉鎖)	
								沿道施設出入口を集約または移設する	施設出入口の集約または本線外への移設 歩道切り下げ部の廃止	
								右折車と対向直進車の動線を時間的に分離する	信号機(新設)	
								右折を禁止する	ゴム製ポール	
		1)右折車(自動車・二輪車)が対向直進車と車道で衝突	対向車線を走行する車両の間をぬって沿道施設へ右折した右折車(自動車・二輪車)が、対向直進車と車道で衝突	右折車		対向直進車を十分に確認しないまま右折する	-	カーブにより、対向車線を確認しづらい	道路線形を改良する	線形改良
								クレストにより、対向車線を確認しづらい	道路線形を改良する	縦断線形改良
								高架橋の橋脚により、対向車線を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
								植栽により、対向車線を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設
								標識・看板により、対向車線を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設
								対向右折車により、対向車線を確認しづらい	右折時の対向直進車の視認性を向上させる	右折車線(新設または設置位置改良) 導流帯(車道中央部のゼブラ表示)
								対向車のヘッドライトにより、対向車線を確認しづらい	ヘッドライトを遮る施設を設ける	眩光防止板
				本線上での待機により後続車の進行を妨げている状況を早めに回避しようとして無理に右折する	右折待ちにより、後続直進車の通行を妨げる	右折車と後続直進車の動線を空間的に分離する	右折車線(新設) 導流帯(車道中央部のゼブラ表示)			
				対向直進車の走行位置、速度を見誤ったまま右折する	-	対向直進車の走行位置、速度を認識しやすくする	視線誘導標(対向車線側への設置)			
				直進車		右折車に気づいても回避が間に合わない速度で走行する	-	下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する	縦断線形改良 舗装改良(段差舗装、グルーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
								長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グルーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
-	舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る	舗装改良(滑り止め舗装)								
右折車を予期しないまま走行する	-	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)							

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミス誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種
右折時事故	単路(2/2)	2)右折車(自動車・二輪車)が対向二輪車・自転車と路肩で衝突	対向車線を走行する車両の間をぬって沿道施設へ右折した右折車(自動車・二輪車)が、対向車線の路肩を走行する二輪車・自転車と路肩で衝突		右折車	カーブにより、沿道施設付近の路肩を確認しづらい	道路線形を改良する 視距を改良する	道路線形を改良する	線形改良 視距改良
						クレストにより、沿道施設付近の路肩を確認しづらい	道路線形を改良する	道路線形を改良する	縦断線形改良
						高架橋の橋脚により、沿道施設付近の路肩を確認しづらい	注意を喚起する	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
						植栽により、沿道施設付近の路肩を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設
						標識・看板により、沿道施設付近の路肩を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設
						対向右折車により、沿道施設付近の路肩を確認しづらい	右折時の対向直進車の視認性を向上させる	右折時の対向直進車の視認性を向上させる	右折車線(新設または設置位置改良) 導流帯(車道中央部のゼブラ表示)
						自動車と二輪車が並走するため、沿道施設付近の路肩を確認しづらい	すり抜けを抑制する	すり抜けを抑制する	路肩縮小
						対向車のヘッドライトにより、沿道施設付近の路肩を確認しづらい	ヘッドライトを遮る施設を設ける	ヘッドライトを遮る施設を設ける	眩光防止板
						本線上での待機により後続車の進行を妨げている状況を早めに回避しようとして無理に右折する	右折待ちにより、後続直進車の通行を妨げる	右折車と後続直進車の動線を空間的に分離する	右折車線(新設) 導流帯(車道中央部のゼブラ表示)
					対向二輪車の走行位置、速度を見誤ったまま右折する	—	対向二輪車の走行位置、速度を認識しやすくする	視線誘導標(対向車線側への設置)	
					自転車の存在を予期しておらず、安全確認をしないまま右折する	自転車通行空間が不足している、または、明示されていない	自転車通行空間を整備する	自転車道、自転車専用通行帯等	
					二輪車・自転車	下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
						右折車に気づいても回避が間に合わない速度で路肩をすり抜けて走行する	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
						長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
						—	舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る	舗装改良(滑り止め舗装)	
	路肩をすり抜けて走行する	本線が渋滞しているため、路肩のすり抜けが発生しやすい	渋滞を緩和・解消する	道路拡幅(車線数増等) ボトルネック交差点の解消					
	路肩の幅員が広いため、路肩のすり抜けが発生しやすい	すり抜けを抑制する	すり抜けを抑制する	路肩縮小					
	右折車を予期しておらず十分注意しないまま路肩をすり抜けて走行する	—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)					
	3)右折車(自動車・二輪車)が自転車と自歩道で衝突	対向車線を走行する車両の間をぬって沿道施設へ右折した右折車(自動車・二輪車)が、自歩道を走行する自転車と自歩道で衝突		右折車	高架橋の橋脚により、自歩道を確認しづらい	注意を喚起する	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
					立体横断施設の橋脚により、自歩道を確認しづらい	立体横断施設を撤去または移設する	立体横断施設(撤去・移設)		
					—	注意を喚起する	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
					植栽により、自歩道を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設		
					標識・看板により、自歩道を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設		
					地上機器により、自歩道を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設		
				防護柵(ガードレール等)により、自歩道を確認しづらい	防護柵を改良する	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良		
				歩道部分が暗いため、自歩道を確認しづらい	道路を明るくする	道路を明るくする	道路照明(新設、改良、増設、移設等)		
				路上に駐停車する車両により、自歩道を確認しづらい	駐停車を抑制する	駐停車を抑制する	駐停車対策の検討(停車帯、駐停車禁止規制等)		
本線上での待機により後続車の進行を妨げている状況を早めに回避しようとして無理に右折する				右折待ちにより、後続直進車の通行を妨げる	右折車と後続直進車の動線を空間的に分離する	右折車線(新設) 導流帯(車道中央部のゼブラ表示)			
自転車				右折車を予期しないまま走行する	—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案	
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミス誘発する道路交通環境の例(現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種	
右折時事故	交差点(1/3)	1)【信号・無信号交差点共通】右折車(自動車・二輪車)が対向直進車と交差点で衝突 [次ページに続く]	対向車線を走行する車両の間をぬって交差点道路へ右折した右折車(自動車・二輪車)が、対向車線を走行する直進車と交差点で衝突	  	共通	-	-	-	右折車と対向直進車の動線を空間的に分離する 右折車と対向直進車の動線を時間的に分離する	立体交差化 細街路の移設・集約 信号灯器(右折矢印)
					右折車	対向直進車を十分に確認しないまま右折する	カーブにより、対向車線を確認しづらい クレストにより、対向車線を確認しづらい 高架橋の橋脚により、対向車線を確認しづらい 立体横断施設の橋脚により、対向車線を確認しづらい 植栽により、対向車線を確認しづらい 標識・看板により、対向車線を確認しづらい 対向右折車により、対向車線を確認しづらい 右折レーンが2車線あり、並走右折車両に気を取られる 右折待機位置が悪いため、対向車線を確認しづらい 交差点が鈍角の道路構造であるため、右折待機位置が不明確となり適切な位置で待機できず、対向車線を確認しづらい 雨天時の水はけが悪いため、右折待機位置が不明確となり適切な位置で待機できず、対向車線を確認しづらい 夜間、右折待機位置が不明確となり適切な位置で待機できず、対向車線を確認しづらい 交差点が鈍角の道路構造であるため、右折時の速度が高くなり、対向車線の確認が不十分になりやすい 右折走行位置が不明確のため、ショートカット等により右折時の速度が高くなり、対向車線の確認が不十分になりやすい	道路線形を改良する 道路線形を改良する 注意を喚起する 立体横断施設を撤去または移設する 注意を喚起する 植栽を整理または撤去・移設する 標識・看板等を整理または撤去・移設する 右折時の対向直進車の視認性を向上させる 右折車同士の並走を解消する 右折車の交差点内での走行位置を明確にする 右折車の交差点内での走行位置を適切な位置に誘導する 交差点を改良する 水はけを良くする 雨天時の右折待機位置を確認しやすくする 夜間の右折待機位置を確認しやすくする 交差点を改良する 右折車の交差点内での走行位置を適切な位置に誘導する	線形改良 縦断線形改良 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起) 立体横断施設(撤去・移設) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起) 植栽の整理または撤去・移設 標識・看板等の整理または撤去・移設 右折車線(新設または設置位置改良) 車線数の削減(右折車線1車線化) 導流表示(右折) 導流表示(右折) 交差点中心表示 交差点改良(直交化) 舗装改良(排水性舗装) 区画線・道路標示(高視認性) 区画線・道路標示(高視認性) 道路照明(新設、改良、増設、移設等) 交差点改良(直交化) 導流表示(右折) 交差点中心表示	
					直進車	対向直進車の回避が間に合わない速度で右折する	交差点が鈍角の道路構造であるため、右折時の速度が高くなりやすい 右折走行位置が不明確のため、ショートカット等により右折時の速度が高くなりやすい	交差点を改良する 右折車の交差点内での走行位置を適切な位置に誘導する	交差点改良(直交化) 導流表示(右折) 交差点中心表示	
					直進車	本線上での待機により後続車の進行を妨げている状況を早めに回避しようとして無理に右折する	右折待ちにより、後続直進車の通行を妨げる	右折車と後続直進車の動線を空間的に分離する	右折車線(新設)	
					直進車	対向直進車の走行位置、速度を見誤ったまま右折する	-	対向直進車の走行位置、速度を認識しやすくする 注意を喚起する	視線誘導標(対向車線側への設置) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
					直進車	自転車の存在を予期しておらず、安全確認をしないまま右折する	自転車通行空間が不足している、または、明示されていない	自転車通行空間を整備する 注意を喚起する	自転車道、自転車専用通行帯等 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
					直進車	右折車に気づいても回避が間に合わない速度で走行する	下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する	縦断線形改良 舗装改良(段差舗装、グレーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
					直進車	長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	-	注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グレーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
					直進車	右折車を予期しないまま走行する	-	舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る 注意を喚起する	舗装改良(滑り止め舗装) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	
					直進車	(二輪車・自転車)が路肩をすり抜けて走行する	本線が渋滞しているため、路肩のすり抜けが発生しやすい 路肩の幅員が広いため、路肩のすり抜けが発生しやすい	渋滞を緩和・解消する すり抜けを抑制する	道路拡幅(車線数増等) ボトルネック交差点の解消 路肩縮小	
					直進車	(二輪車・自転車)が右折車に十分注意しないまま、路肩をすり抜けて走行する	-	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)	

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種
右折時事故	交差点 (2/3)	1)【信号・無信号交差点共通】右折車(自動車・二輪車)が対向直進車と交差点で衝突	対向車線にはみ出して右折待ちをする右折車(自動車・二輪車)が、対向車線を走行する直進車と交差点で衝突		右折車	右折待機時に対向車線側にはみ出して停止する	交差点がくいちがい交差であるため、右折待機位置を確認しづらい	交差点の線形を改良する	交差点改良(くいちがい交差の改良)
							交差点の交差角が鋭角等であるため、右折待機位置を確認しづらい	交差角を改良する	交差点改良(直交化)
							右折待機位置や交差点中心位置が明示されていないため、右折待機位置を確認しづらい	右折車の交差点内での待機位置を適切な位置に誘導する	導流表示(右折) 交差点中心表示 路面表示(カラー舗装)
							雨天時の水はけが悪いため、右折待機位置を確認しづらい	水はけを良くする	舗装改良(排水性舗装)
							夜間、右折待機位置を確認しづらい	待機位置を認識しやすくする	区画線・道路標示(高視認性)
							本線上での待機により後続車の進行を妨げている状況を早めに回避しようとして、対向車線側にはみ出して停止する	右折待ちにより、後続直進車の通行を妨げる	右折車と後続直進車の動線を空間的に分離する
					直進車	右折車に気づいても回避が間に合わない速度で走行する	下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい	下り勾配を緩和または解消する	縦断線形改良
							長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グルーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
							—	注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グルーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
							—	舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る	舗装改良(滑り止め舗装)
								注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
								注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グルーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
	右折車	横断歩行者等がいたために右折中に減速・停止した右折車(自動車・二輪車)が、対向車線を走行する直進車と交差点で衝突		横断中または横断を開始しようとする歩行者を十分に確認しないまま右折し、横断歩道を通過する直前で急停止・急減速を行う	高架橋の橋脚により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
					立体横断施設の橋脚により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	立体横断施設を撤去または移設する	立体横断施設(撤去・移設)		
					植栽により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設		
					標識・看板により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設		
					地上機器により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設		
					防護柵(ガードレール等)により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良		
					横断歩道が暗いため、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	道路を明るくする	道路照明(新設、改良、増設、移設等)		
					交差角が鈍角の道路構造であるため、横断歩道手前での速度が高くなり、横断歩道または横断歩道付近の確認が不十分になりやすい	交差角を改良する	交差点改良(直交化)		
					右折走行位置が不明確のため、ショートカット等により右折時の速度が高くなり、横断歩道または横断歩道付近の確認が不十分になりやすい	右折車の交差点内での走行位置を適切な位置に誘導する	導流表示(右折) 交差点中心表示		
					右折時に対向車線、横断歩道および横断歩道付近を同時に確認しづらい	右折車と対向直進車・横断歩行者の動線を時間的に分離する	信号灯器(右折矢印)		
					右折レーンが2車線あり、並走右折車両に気を取られる	車両と横断歩行者の動線を時間的に分離する	信号現示改良(歩車分離式信号)		
				直進車	右折車に気づいても回避が間に合わない速度で走行する	下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい	下り勾配を緩和または解消する	縦断線形改良	
	長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グルーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)						
	—	注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グルーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)						
	—	舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る	舗装改良(滑り止め舗装)						
		注意を喚起する	横断歩道(セットバック)						
		注意を喚起する	横断歩道(セットバック)						

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案				
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例(現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種				
右折時事故	交差点(3/3)	2)【信号交差点】右折車(自動車・二輪車)が対向直進車と交差点で衝突		赤信号への切り換え時に右折を開始した右折車(自動車・二輪車)が、対向車線を走行する直進車と交差点で衝突	右折車	赤信号への切り換え時に、交差点を無理に右折する	右折可能時間が短い	右折可能時間を確保する	信号灯器(右折矢印) 信号現示改良(時差式等)				
					直進車	赤信号への切り換え時に、進入するか停止するかを判断を誤って交差点に進入する	交差点規模が大きく、交差点通過に時間がかかる	交差点規模を小さくする	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)				
							—	交差点規模を認識しやすくする	交差点改良(コンパクト化) 停止線(前出し)				
					—	赤信号への切り換え時に、交差点に無理に進入する	交通量が多い流入部の青時間が短い	交通量が多い流入部の進入可能時間を確保する	路面表示(カラー舗装) 停止線(幅広化)				
					3)【信号・無信号交差点共通】右折車(自動車・二輪車)が横断する自転車と横断歩道または横断歩道付近で衝突	対向車線を走行する車両の間をぬって交差点道路へ右折した右折車(自動車・二輪車)が、直進する自転車と横断歩道または横断歩道付近で衝突		対向車線を走行する車両の間をぬって交差点道路へ右折した右折車(自動車・二輪車)が、直進する自転車と横断歩道または横断歩道付近で衝突	自転車	自転車を十分に確認しないまま右折する	高架橋の橋脚により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)
											立体横断施設の橋脚により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	立体横断施設を撤去または移設する	立体横断施設(撤去・移設)
	植栽により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設										
	標識・看板により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設										
	地上機器により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設										
	防護柵(ガードレール等)により、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良										
	横断歩道が暗いため、横断歩道または横断歩道付近を確認しづらい	道路を明るくする	道路照明(新設、改良、増設、移設等)										
	右折時に対向車線、横断歩道または横断歩道付近を同時に確認しづらい	右折車と対向直進車・横断歩行者の動線を時間的に分離する	信号灯器(右折矢印)										
	右折レーンが2車線あり、並走右折車両に気を取られる	車両と横断歩行者の動線を時間的に分離する	信号現示改良(歩車分離式信号)										
	横断歩道がセットバックしているため、横断歩道手前での速度が高くなり、横断歩道または横断歩道付近の確認が不十分になりやすい	横断歩道設置位置を改善する	車線数の削減(右折車線1車線化) 導流表示(右折)										
	交差点角が鈍角の道路構造であるため、右折時の速度が高くなり、横断歩道または横断歩道付近の確認が不十分になりやすい	横断歩道設置位置を改善する	横断歩道(前出し)										
	右折走行位置が不明確のため、ショートカット等により右折時の速度が高くなり、横断歩道または横断歩道付近の確認が不十分になりやすい	交差点角を改良する	導流表示(右折) 交差点中心表示										
	—	右折車の交差点内での走行位置を適切な位置に誘導する	横断歩道(前出し)										
	—	横断歩道手前に、やむを得ない場合に衝突を回避できるスペースを設ける	横断歩道(セットバック)										
	—	横断歩道設置位置を改善する	横断歩道(前出し)										
	—	交差点角を改良する	交差点改良(直交化)										
	—	右折車の交差点内での走行位置を適切な位置に誘導する	導流表示(右折) 交差点中心表示										
	—	右折待ちにより、後続直進車の通行を妨げる	右折車と後続直進車の動線を空間的に分離する	右折車線(新設)									
	—	自転車の存在を予期しておらず、安全確認をしないまま右折する	自転車通行空間を整備する	自転車道、自転車専用通行帯等									
	自転車	右折車を十分に確認しないまま横断歩道を走行する	高架橋の橋脚により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)								
立体横断施設の橋脚により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい			立体横断施設を撤去または移設する	立体横断施設(撤去・移設)									
植栽により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい			注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)									
標識・看板により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい			植栽を整理または撤去・移設する	植栽の整理または撤去・移設									
地上機器により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい			標識・看板等を整理または撤去・移設する	標識・看板等の整理または撤去・移設									
防護柵(ガードレール等)により、横断歩道に接近する車両を確認しづらい			地上機器等を整理または撤去・移設する	地上機器等の整理または撤去・移設									
—	防護柵を改良する	ガードパイプへの改良											
—	右折車を予期しないまま横断歩道を走行する	—	注意を喚起する	路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)									

検討プロセス		②着目すべき事故形態の設定	③事故発生過程の推定		④事故要因の分析			⑤対策方針の検討	⑥対策工種の立案
事故類型	単交区分	事故形態	事故発生過程の例	イメージ図	当事者	事故発生過程において想定される当事者のミス	当事者のミスを誘発する道路交通環境の例 (現地調査時のチェックポイントの例)	対策方針の例	代表的な対策工種
車両単独事故	交差点	1)【信号・無信号交差点共通】右折車(自動車・二輪車)が工作物と交差点で衝突	共通		—	—	—	衝突時の衝撃を緩和するための施設を設置する	緩衝施設
				右折車	中央分離帯を十分に確認しないまま右折する	中央分離帯を認識しづらい	道路を明るくする	道路照明(新設、改良、増設、移設等)	
					中央分離帯に気づいても回避が間に合わない速度で右折する	交差点が鈍角の道路構造であるため、右折速度が上昇しやすい	中央分離帯を認識しやすくする	中央帯先端表示(障害物表示灯等)	
					交差点内での走行位置を十分に確認しないまま右折する	—	舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る	舗装改良(滑り止め舗装)	
						交差点が鈍角の道路構造であるため、走行位置を認識しづらい	交差点を改良する	交差点改良(直交化)	
						交差点規模が大きく、走行位置を認識しづらい	右折車の交差点内での走行位置を適切な位置に誘導する	導流表示(右折) 交差点中心表示	
						雨天時の水はけが悪く、走行位置を認識しづらい	水はけを良くする	舗装改良(排水性舗装)	
						夜間、走行位置を認識しづらい	雨天時の走行位置を認識しやすくする	区画線・道路標示(高視認性)	
	走行位置を認識しやすくする	区画線・道路標示(高視認性)							
	交差点	2)【信号・無信号交差点共通】直進車(自動車・二輪車)が工作物と交差点で衝突		直進車	中央分離帯を十分に確認しないまま走行する	中央分離帯を認識しづらい	道路を明るくする	道路照明(新設、改良、増設、移設等)	
					中央分離帯に気づいても回避が間に合わない速度で走行する	中央分離帯を認識しやすくする	中央帯先端表示(障害物表示灯等)		
						注意を喚起する	法定外看板(交差点形状の明示)		
					長い直線区間であるため、走行速度が高くなりやすい	下り勾配であるため、走行速度が高くなりやすい	下り勾配を緩和または解消する	縦断線形改良	
						注意を喚起する	舗装改良(段差舗装、グルーピング(横断方向)等) 路面表示(カラー舗装、文字による注意喚起等) 法定外看板(注意喚起)		
					交差点内での走行位置を十分に確認しないまま走行する	—	舗装を滑りにくくして、制動停止距離の短縮を図る	舗装改良(滑り止め舗装)	
						交差点が緩やかなカーブやくいちがい交差であるため、走行位置を認識しづらい	交差点の線形を改良する	交差点改良(くいちがい交差の改良)	
交差点内での車両の走行位置を適切な位置に誘導する						導流表示 交差点中心表示			
雨天時の水はけが悪く、走行位置を認識しづらい	水はけを良くする	舗装改良(排水性舗装)							
夜間、走行位置を認識しづらい	雨天時の走行位置を認識しやすくする	区画線・道路標示(高視認性)							
	走行位置を認識しやすくする	区画線・道路標示(高視認性)							